

ともに創り、ともに生きるまち葛城

広報

かつらぎ

葛城市の家計簿をみてみよう
平成 29 年度予算と施政方針

皆さんの魅力あるまちづくりを支援します
市民活動支援事業

2017

5

Vol.152

新庄地区 3 幼稚園で 3 歳児保育がスタート
入園式で元気よく返事をする新園児

本日、平成29年第1回葛城市議会定例会の開会にあたりまして、議員の皆様のご健勝を心からお慶び申し上げますとともに、平素から市政の推進にご尽力いただいておりますことに対し、衷心より感謝を申し上げます。ここに新年度の当初予算案をはじめ重要案件のご審議をお願いするわけでございますが、市政に取り組む私の所信をまず申し述べさせていただきます、議員の皆様をはじめ市民の皆様のご支援とご協力を賜りたいと存じます。

私は、先般の市長選挙におきまして市民の皆様のご信任を賜り、葛城市政を担わせていただくこととなりました。この上ない光栄でありますとともに、課せられた使命と責任の重さに身の引き締まる思いでございます。これから葛城市長として、市民の皆様への負託に応え、葛城市の発展のために誠心誠意努力を重ねてまいります。

今、葛城市には、早急に対応しなければ将来に禍根を残す大きな課題が山積しております。私は、市民の皆様との対話を大切にしながら、マニフェストに掲げております「市政をオープンにし、財政の健全化を図ります」「税金のムダ遣いをストップします」「福祉、医療、子育ての環境整備を優先します」「市長報酬は半額にし、市長自らが身を切る改革を実行します」「党派を超えて、市民のための市民党政治を目指します」を改めてここに約束致しますとともに、課題解決に向けて全力で取り組んでまいる所存でございます。

さて、昨今の社会情勢でございますが、国におきましては「平成29年度予算編成の基本方針」として、誰もが生きがいを持って充実した生活を送ることができるよう一億総活躍社会の実現に向け、アベノミクス「新・三本の矢」に沿った諸施策が推し進められているところであり、予算編成にあたっては、厳しい財政状況を踏まえ、歳出全般にわたり聖域なき徹底した見直しを推進する一方、地方においても国の取組と基調を合わせ、見直しを進めるとする旨の閣議決定が、昨年11月になされたところでございます。本市における平成27年度の一般会計決算でございますが、市税全体につきましては前年度比約5000万円の減収となり、普通交付税につきましては、合併特例措置の段階的縮減により合併算定替による交付額から約4800万円の減額となったところでございます。

財政の健全性を示す指標につきましては、いわゆる財政構造の弾力性を表す「経常収支比率」が、社会保障関係経費となる扶助費の増等により前年度比2.2ポイント増加し、90・6パーセントとなり、今後、財政の硬直化が進まないよう経常経費のより一層の節減に取り組んでいかなければならない状況でございます。

今後、歳入の根幹を成す市税の大幅な増収が見込めない限り、市税・普通交付税を柱とした本市の一般財源総額の大幅な伸びは期待できず、事業の構築にあたりましては、国・県の補助のみに限らず、財源確保に向けたあらゆる方策を検討する必要があります。一方、歳出面では、新市建設事業は

平成29年度 施政方針

葛城市長

阿古 和彦



終盤を迎えてまいります。高年齢化率を反映して医療費や介護など高齢化施策に要する経費の増加が見込まれております。また、公共施設の老朽化に伴う維持補修等に係る経費が増大すると予測され、今後の行政サービスのあり方を踏まえた上で、規模の最適化や機能の複合化等の検討も行っていく必要があるところでございます。

より安定的な財政運営を行う上においては、国民健康保険の広域化や一般会計から各特別会計への繰出金等々、不透明な要素が多々あるわけでございますが、さらなる財源の確保に努めながら、事業の必要性や規模を見直し、身の丈に合った財政規模への抑制を図っていくことが最重要であり、本年秋を目途に財政計画をお示しさせていただきたいと考えているところでございます。

市民の皆様のご信任を賜り、1期目の市政運営を担わせていただいております中で、「市民第一」という強い思いのもと、福祉・医療・子育て等の環境整備を優先しながら、将来を見据えた計画的な市政運営に取り組み、一方で行政効果の見出せない事業等については削減する方向で新年度の初めての予算編成を進めてまいりました。

それでは、新年度の主要な施策の概要につきましまして、ご説明申し上げます。

1 調和・共助

～多種多様な価値観が共存するまち～

①市民みんなが活躍できる社会の構築

(在宅医療・介護連携推進事業)

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを生涯にわたり続けていくことができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、在宅医療を行う医療機関や介護サービス事業者等との連携を推進してまいります。

(介護予防・日常生活支援総合事業)

効果的な介護予防ケアマネジメントと自立支援に向けたサービス展開により、要支援状態等の高齢者の自立促進や重度化予防の推進を図ってまいります。

また、「介護予防給付事業」のうち「訪問介護・通所介護事業」につきましては、介護事業所による既存のサービスに加えまして、ボランティアの皆様のお力添えをいただき、地域の実情に応じた多様なサービスの提供に取り組んでまいります。

(障がい者福祉の充実)

障がい福祉サービス等の提供体制及び自立支援給付等の円滑な実施を確保することを目的とした、平成30年度から平成32年度までの「第5期障がい福祉計画」、並びに障がい児通所支援等の提供体制及びその円滑な実施を確保することを目的とした「障がい児福祉計画」を策定致します。両計画の策定につきましては、アンケート調査などによりニーズの発掘を行い、きめ細やかな計画策定に努めてまいります。

また、平成28年度から「障がいを理由

とする差別の解消の推進に関する法律」や「奈良県障がいのある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」が施行されたことに伴い、障がい者がその障がいを理由に差別されることがないように、社会的障壁を除去し、さらなる合理的な配慮に努めてまいります。併せて、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援すべく、関係機関と密に連携し、適切なサービスを提供できるよう取り組んでまいります。

(女性が積極的に社会進出できる社会づくり)

女性も男性もともにその個性と能力を十分に発揮することができる社会に向け、その取組の一環として、毎年、パネル展示や「男女共同参画セミナー」を開催し、男女共同参画の意識の向上を図ってまいります。

ワークライフバランスに向けた事業として、ハローワークとの連携による「子育て女性職業相談」を年に2回実施致します。また、男性が育児を行うための知識や心構えを身につけるため、「パパ流はじめての育児講座」を開催してまいります。さらに、昨今の女性が抱える相談内容の多様化に伴い、新年度からフェミニストカウンセラーによる「フェミニストカウンセリング」を毎月1回実施し、引き続き男女がともに責任を担う社会を形成するための事業を推進してまいります。

(生活困窮者等への支援)

生活困窮者等の相談に対応するとともに、各関係機関のネットワーク等により、当該生活困窮者等が抱える課題を把握致

します。その上で、置かれている状況や本人の意思を十分に確認しながら、個人の状態にあった支援計画の作成等を行い、ハローワーク等関係機関との連携を含めた支援を包括的に行ってまいります。また、支援が始まった後も、それらの効果を評価・確認しながら、本人の自立までを継続的に支えてまいります。

(合同企業説明会)

就業支援策と致しまして、働きたい人が働けるまちづくりを実現するため、企業（事業所）と求職者のマッチングの場を創出することを目的に「合同企業説明会」を開催致します。求職者に対して各企業の担当者が企業情報や業務内容の説明を直接行うことで、就業内容をより理解していただくことができ、就業後のミスマッチを減少させるなど職場への定着率の向上を図ります。また、関係機関による個別相談も実施し、求職者の支援を行ってまいります。

②豊かな自然の保全・継承

(ごみの減量化・リサイクルの推進)

新年度からいよいよ新クリーンセンターが稼動致します。それに伴い「ごみの減量化・リサイクルの推進」の目標であります10年後のごみ総量20パーセント削減達成に向けて、新たに実施する「容器包装プラスチックの分別」や「雑紙のリサイクル」、そして「生ごみの水きりによる減量」を推進するとともに、事業系一般廃棄物を排出する事業者に対して、適正な処理による排出抑制について監督・指導を強化してまいります。

また、家庭から排出される生ごみを堆肥化する「おひさま堆肥事業」をNPO法人と協働して拡充を目指すとともに、「生ごみ処理機購入助成制度」及び「再生资源集団回収助成制度」につきましても引き続き実施してまいります。

なお、新年度から変更致します生ごみの収集日等につきましては、ごみカレンダー・ごみガイドブックを事前に各戸に配布し、市民の皆様への周知を徹底してまいります。

〔剪定枝等破砕堆肥化施設建設事業〕

新クリーンセンターの稼働後、新庄クリーンセンターを解体し、その跡地に今まで焼却していた剪定枝、農業残渣等を堆肥化する「剪定枝等破砕堆肥化施設」を建設し、ごみの減量化を一層目指します。

〔美しいまちづくりの推進〕

生活環境を保全し、美しいまちづくりを推進するため、違反簡易広告物追放団体等による貼り紙等の違反広告物除去活動を推進致します。また、市内一斉清掃等を実施するとともに、各地域の環境委員のご協力により不法投棄の監視体制の強化を図ってまいります。

〔森林環境税事業・木育推進事業〕

平成18年度から施行されております「森林環境税事業」による「施業放置林解消活動推進事業」を実施し、森林の保全に引き続き努めてまいります。

次に、緊急対策事業と致しまして、ナラ枯れ被害防止のための伐倒駆除を行い、ナラ枯れの拡大防止に取り組んでまいります。

ます。

また、吉野町と相互連携協定を結んで実施致します「木育推進事業」につきましても、乳幼児期から「木」に関わることにより、豊かな感性を持つ人材の育成につながる事ができるよう努めてまいります。

〔地球温暖化対策の推進及び クリーンエネルギーの活用〕

新年度は「地球温暖化防止対策実行計画」を見直し、新たな計画を策定致します。これにより、日常の事務及び事業活動において発生する温室効果ガスを把握し、ガス発生を抑制する活動を実施することで地球温暖化の抑制に努めてまいります。今後も市民の皆様、事業者の皆様に対し、さらなる温暖化防止活動の普及拡大を図ってまいります。

また、「地域新エネルギービジョン」につきましても、平成26年度から実施しております「新エネルギー等システム設置補助事業」と致しまして、住宅用太陽光発電システム並びに家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置に対して、引き続き補助を行ってまいります。

③歴史・文化と調和的な地域づくり 〔歴史や文化の保護・活用〕

市内に残されている貴重な歴史文化遺産を守り、後世に伝えるため、文化財保存事業や遺跡発掘調査などを国や県とともにを行い、大切な文化財の保全を図ってまいります。主な事業と致しましては、市内各所の国宝・重要文化財などの指定文化財保存修理等に対する事業助成や史跡

地の緑化環境保全、遺跡の発掘調査などでございます。

歴史博物館では、春季企画展として、「石光山古墳群と忍海」を開催致します。忍海区の南側には古墳が集中した丘陵地があり、石光山古墳群と呼ばれております。この古墳群は、古墳時代に発展を見る忍海地域の様子を明らかにする上で、重要な位置を占めるものと考えられております。当企画展では古墳群の発掘調査の成果を紹介し、黎明期の忍海地域の様子に迫ってまいります。

また、秋季には「大和の陣屋・陣屋町と寺内町」と題し、陣屋町と寺内町にスポットをあてた特別展を開催する予定でございます。本特別展では、近世寺内町と豊臣大名系武家権力についての考察を行い、大和国における陣屋や寺内町に関する歴史資料を一堂に集め、展示品を通して双方の実態を市民の皆様を紹介してまいります。

〔すむなら葛城市住宅取得事業補助金交付事業〕

日本国内の多くの自治体において人口減少・急速な高齢化が進む中、本市では僅かながらも人口が増加しております。この状況を維持していくためには、継続した「シティセールス」や「移住及び定住関係事業」を総合的な施策とともに実施する必要があると考えております。「すむなら葛城市住宅取得事業補助金交付事業」を引き続き実施し、本市の優れたところを市外に広報してまいります。

2 壮健・学習

く心と身体が健やかに育まれるまち

①誰もが生涯健康で過ごせるまちづくり 〔ピロリ菌検査、特定健康診査、がん検診〕

新年度から新たに、胃がんの原因とも言われております「ピロリ菌」の検査を19歳から69歳までの希望者を対象に集団検診により実施してまいります。

また、生活習慣病が原因となる死亡が、がんの死亡を除く死亡者全体の3分の1と言われており、その予防のため、「集団特定健康診査」をがん検診と並行して実施しておりますが、新年度は前期・後期の実施期間を延長して受診率の向上を目指すとともに、生活習慣病の発症リスクが高い方に対しましては健康教育・健康相談等の支援を行ってまいります。

さらに、がん検診対象者への勧奨・再勧奨を積極的に実施し、受診者の増加を目指し、「がんで亡くなること」の予防につなげてまいります。

〔食育・食に対する安心感の向上と推進〕

保育所におきましては、乳幼児期が「食を営む力」の基礎を培い、それをさらに発展させて「生きる力」につなげるための重要な時期であることから、発育、発達段階に応じた豊かな「食」の体験が積み重ねられるよう、引き続き取り組んでまいります。また、一人ひとりの発達段階に合わせた離乳食、症状に合わせたアレルギー除去食を提供することができるよう、保護者とも共通理解を図りながら進めてまいります。

加えて、給食を通して望ましい食習慣や食事のマナー、食べ物大切さや感謝

施政方針

の気持ちの育成など、発達段階に応じた「食育」の推進を図るとともに、菜園・クッキング活動等の体験を通じて「食育」を一層推進してまいります。また、保護者に対ししても、「食」の大切さ、簡単レシピの情報提供など「食育だより」を通して「食」への関心を深めてまいります。

（生活支援体制整備事業）

市内に生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、互助を基本とした高齢者の生活支援等サービスの体制整備を推進することを目的として、高齢者の社会参加や生活支援サービスの充実、介護予防の推進などを図ってまいります。

（乳幼児等医療費助成）

子育て家庭への経済的支援の一環と致しまして、次代を担う子ども達の健やかな成長と福祉の増進を図るため、出生から中学校卒業までの子どもの全ての保険診療につきまして、医療費助成を実施しております。併せて、ひとり親家庭、未熟児医療を含む子育て家庭への医療費助成を引き続き実施してまいります。

（国民健康保険事業・後期高齢者医療制度）

国民健康保険につきましては、国民皆保険の中核として市民の皆様の医療の確保と健康の保持増進に大きく貢献してまいりましたが、被保険者の高齢化や医療費の増加、保険税収入の減少などにより、厳しい財政運営が続いております。このような状況のもと、国におきましては持続可能な国民健康保険制度を構築するた

め公費負担を拡充し、平成30年度からの県単位化におきましては県が財政運営の責任主体となるなど、国民健康保険運営の中心的な役割を担うとともに、市町村は引き続き資格管理や保険給付、保険税の決定、賦課徴収、保健事業などの事業を担うこととされております。

また、現在、生活習慣病の早期発見、重症化の予防、改善を図ることを目的として「特定健康診査、特定保健指導」に取り組んでおります。新年度も第2期実施計画、データヘルス計画に基づき、受診勧奨、節目年齢対象者への無料クーポン券交付などの保健事業を引き続き実施し、受診率の向上に努め、市民の皆様の「健康」というかけがえない財産を守るとともに、医療費の適正化を図り、国民健康保険の安定した運営に努めてまいります。

また、後期高齢者医療制度につきましては、保険料の軽減措置や納付方法の見直しなど、制度の定着を目的とした様々な改善策が実施されてまいりました。本市におきましても、この制度の被保険者である高齢者の方々に安心して医療を受けていただくため、現行制度の安定的な運営が図れるよう広域連合と連携を深め、被保険者の立場に立つて取り組んでまいります。

（スポーツ活動の振興）

平成27年度から準備を進めてまいりました「総合型地域スポーツクラブ」として、「スポーツクラブ葛城」を設立し、幼児から高齢者まで「いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも」スポーツ、文化に親しむことができる「生涯学習社会」の実

現を目指してまいります。そして、これらの健康づくりに向けた取組により、「健康寿命の長寿化」を目指したまちづくりを推進してまいります。

また、トップアスリートを招いて、スポーツの育成指導教室の開催により、小・中学生等のスポーツ競技能力の向上及び普及、啓蒙を行ってまいります。

②教育・学習による未来の市民づくり （子ども・若者サポートセンター事業）

妊娠期からおおむね40歳までの方を対象に、子育て全般、不登校、ニート、ひきこもりなど、社会的に困難を有する子ども・若者を支援するため、ワンストップ総合相談窓口と切れ目のない支援及び情報の一元管理を行ってまいります。また、「子ども・若者育成支援推進法」に基づく、子ども若者総合相談を中心に子育て世代包括支援センター、家庭相談室、教育相談室などの機能を持たせ、事業を進めてまいります。

併せて、「葛城市子ども・若者支援地域協議会」において、教育・福祉・保健・医療・労働等の部局が連携して支援する仕組みを構築し、包括的な支援を行ってまいります。

（新庄地区3幼稚園における3歳児保育の実施）

「3歳児保育」につきましては、これまで當麻地区の磐城小学校附属幼稚園と當麻小学校附属幼稚園の2園で実施してまいりました。新年度からは、市民の皆様のご要望にお応えするとともに、就学前の幼稚園教育の充実を図るため、新庄地

区の新庄小学校附属幼稚園、忍海小学校附属幼稚園、新庄北小学校附属幼稚園の3園につきましても「3歳児保育」を実施してまいります。

（地域で支える子育て）

教育・保育、地域の子育て支援の充実を図り、子どもと子育て家庭を社会全体で支援する環境整備を目的とした「葛城市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各種施策を実施してまいります。

保育所につきましては、公立保育所と私立保育園との連携を図り、一時預かり事業など保護者のニーズにあった保育サービス、また保育の質の向上を目指し、保育士の研修を引き続き実施してまいります。

「病児保育事業」につきましては、引き続き大和高田市と利用協定を締結して実施してまいります。

「学童保育事業」につきましては、異年齢の子ども同士の日常生活や行事への参加などを通して、お互いに刺激し、影響し合う中での成長・発達を大切にしてまいります。また、シルバー人材センターの高齢者の方々を学童保育支援補助員として派遣していただき、世代間交流を図りながら、伝承あそびやわらべ歌を教えていただくなど、新鮮で豊かな学びやあそびが生まれましましたので、引き続き実施してまいります。併せて、子ども達が放課後安心して過ごせる居場所として、指導員が研修で得た知識を十分に生かしつつ子どもの健全な育成に努め、より充実した学童保育を実施してまいります。

次に、「子育て支援センター事業」につ

きましては、「つどいの広場」「おでかけ広場」を継続して運営し、子育て中の親子が参加しやすい居場所をつくり、親子・子育て仲間の交流や子育ての悩みを互いに相談できる場を提供してまいります。

「子育て支援の場」では、子育て支援ボランティア・ファミリースポート援助会員や地域にお住まいの子育ての先輩方に子育てに関するご支援をいただきながら、子どもを地域ぐるみで育てていただけるよう啓発してまいります。

また、初めて子どもを産み育てる母親が子育て仲間と交流しながら育児不安を軽減することを目的とした「BPプログラム（ベビープログラム）」に参加することにより、子育ての孤立・虐待予防につながってまいりたいと考えております。

さらに、子育て中の親子の絆を深め、地域で安心して子育てができることを目的とする「地域での居場所づくり（子育てサロン）助成事業」を行う社会福祉協議会に対し、引き続き支援をしてまいります。

（乳幼児健診等）

従来から保育所（園）において実施しておりました「フツ化物洗口」を、新年度からは市内全ての保育所（園）・公立幼稚園（年齢制限有）まで拡大し、幼児のむし歯予防を一層推進してまいります。

また、出産前の両親教室・妊婦健康診査、出産前後の助産師・保健師・管理栄養士による個別訪問事業、乳幼児期の定期健康診査・各種教室など、切れ目のない健診と支援により安心できる子育てのサポートを実施してまいります。

（学校・地域パートナーシップ事業）

学校教育の充実と地域・家庭の教育力向上を図るため、市内各小・中学校に学校支援地域コーディネーターを配置するとともに、学校支援ボランティアの派遣などを行い、環境整備支援活動などを中心に引き続き推進してまいります。

（小学校空調設備設置工事、

小中学校・幼稚園各所工事）

児童の健康維持と学習に集中できるための環境整備の一策と致しまして、平成28年度の中学校に続き、新年度は市内全ての小学校の普通教室及び特別教室に空調設備を設置致します。その他、子ども達が安心・快適な環境のもとで学習・活動できるよう、学校・幼稚園施設の整備・充実に年次計画的に進めてまいります。

（ブックスタート）

4ヶ月児健診時に「ブックスタート」を実施し、赤ちゃんと保護者が絵本を楽しむながら、かけがえのないひとときとともに過ごし、親子のコミュニケーションを豊かに育めるよう、引き続き絵本でふれあう子育てを支援してまいります。

（JFAこころのプロジェクト）

「JFAこころのプロジェクト」は、日本サッカー協会がサッカー界だけでなく、他のスポーツのトップアスリートとの交流を通して、子ども達の心身の健全な発達に貢献していくプロジェクトです。「DREAM 夢があるから強くなる」をスローガンに掲げ、「夢の教室」をテーマ

に、各小学校の5年生を対象に実施されています。本市では、引き続き市内小学校の5年生を対象に「夢を持つこと、それに向かつて努力することの大切さ」「仲間と協力することや助け合うことの重要性」などを「夢の教室」を通して伝えてまいります。

（学校給食事業）

給食の材料費購入助成を引き続き行いながら、調理や献立に工夫を凝らし、安全でバランスの取れた栄養豊かで魅力ある給食を提供してまいります。

また、収穫後すぐに届けられる地元の新鮮な野菜等を積極的に取り入れ、地産地消と郷土料理の提供を推進してまいります。さらに、「食」の安全・安心はもとより、美味しく、できるだけ多くの子ども達が食べるができるようアレルギーにも対応した給食の提供に努めてまいります。

③生涯学習による豊かな心の涵養

（伝統・文化に係る授業の展開

「地域の特色を発見する学習」）

市内小・中学校の児童・生徒が、調べ学習を通して地域の歴史・伝統行事等について学びを深めるとともに、「主体的・対話的で深い学び」の一環として地域学習を年間カリキュラムの中に組み込み、「葛城市」に対する誇りと愛情を育ててまいります。

（中央公民館・當麻文化会館における

教室・講座及び移動講座の開催

中央公民館・當麻文化会館におきまし

ては、教育、学術、文化向上のため、教室・講座を開催し市民の皆様の学習活動を支援するとともに、仲間づくりなど交流の機会を提供してまいります。併せて、市民の皆様が多様な学びを通して交流を深め活動の輪を広げていただけるよう、身近な地域分館等において移動講座を開催致します。

また、学習拠点でもある中央公民館では、利用者が安全・安心かつ快適に学べるよう、消防設備及び空調設備の改修工事を行ってまいります。

（図書館における各種講座及び葛城歌壇歌大会

図書館では、一般書、児童書及び資料や情報の収集・提供に努めてまいります。

また、市民の皆様が自らの生き方を豊かなものにするため、生涯を通じて学ぶ機会となる様々な講座を開催するとともに、短歌のふるさとである本市で実施しております「葛城歌壇短歌大会」の取組を通して、市民の皆様が文化や教養、知識の習得と向上に努めてまいります。

（生涯学習まちづくり推進大会）

生涯を自分らしく心豊かに過ごすため、郷土の歴史や生活様式を受け継ぎながら、地域ぐるみで新しい時代に即した文化を創造していく活動の発表や、思いを同じくする人々の交流の場として、引き続き「生涯学習まちづくり推進大会」を開催致します。

（アートフェア事業）

平成27年度から開催致しております「葛

施政方針

城発信アートフェア」ですが、平成28年度に第2回目の開催を致しましたところ、第1回目と同様に市内外の多くの方々から芸術作品をご出展いただきました。これらの作品は、アートフェアの開催に多大のご協力をいただいた當麻寺や周辺の民家、民間ギャラリーをはじめ、ゆうあいステーションや相撲館において展示をさせていただき、多くの方々のご来場を得て大盛況のうちに幕を閉じました。今後も開催内容を模索しながら、市民の皆様にもく愛されるアートフェアを目指してまいります。

また、新年度は奈良県が、都道府県において毎年持ち回りで開催しております「国民文化祭」の開催地となっております。この「国民文化祭」の市町村連携事業と致しまして、本市におきましてもこの「葛城発信アートフェア」を引き続き開催させていただくとともに、「相撲甚句の集い「葛城場所」」を開催致します。

（文化会館におけるイベント・演劇フェスティバル）

當麻文化会館では映画鑑賞会、夕涼みコンサート、クリスマスコンサート並びに市民劇団「くすのき」定期公演を企画しております。新庄文化会館ではジャズコンサート、お笑い公演、コンサート（歌物）の3公演並びにオペレータークラブ共催のJ・P・O・Pと市民劇団「風塾」定期公演を企画しております。

また、新年度には「国民文化祭」が奈良県で開催されることに伴いまして、市内で演劇活動されている団体などのご協力を願い、一つの題材を定め、各団体の

特色を生かした作品を11月に當麻文化会館で発表していただきます。舞台の裏方を体験された市民の皆様にもご参加いただき、劇団同士や裏方体験者との交流を通して、演劇部門での文化力向上を目指してまいります。

（差別のない社会づくり）

本市では、毎月第2、第3、第4木曜日に人権相談所を開設しております。

毎月11日を「人権を確かめよう日」と定め、人権侵害を許さない社会的雰囲気醸成及び部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向け、より確かな人権意識の高揚を図る「毎月11日は人権を確かめよう日」記念集会を開催致します。

また、奈良県では7月を「差別をなくす強調月間」として集中的に啓発活動を推進しており、本市におきましても市民の皆様を対象とした「差別をなくす市民集会」を開催してまいります。

さらに、各地域においてくらしの中の不合理、矛盾・疑問を出し合い、みんなで力を合わせて差別のない明るいまちづくりを推進するため、「人権教育地区別懇談会」を2年間で市内全ての大字で開催するとともに、市民の皆様が日々のくらしの中で「人権」を見つめる目を培っていく場として、「人権教育講座」を4講座開催してまいります。

3 活力・安全にぎわいあふれる安心なまち

①住よいまちを支える社会基盤の実現

（ぐるっとかつらぎ）コミュニティバス事業

平成28年11月3日にオープン致しました「道の駅かつらぎ」への乗り入れのため、コミュニティバスの改編を実施し、当初の計画通りバス網が形成されました。今後は、市民の皆様のご意見ご要望並びに利用状況等を分析し、より便利で効率の良い公共交通を推進し、コミュニティバスを利用することにより、高齢者ドライバーが安心して免許証の返納ができる社会を目指してまいります。これと並行して、利用促進につきますも、より一層努めてまいります。

（尺土駅前周辺整備事業、国鉄・坊城線整備事業）

「尺土駅前周辺整備事業」につきましては、近鉄尺土駅前を中心とした駅周辺の住居を含む地区の整備をまちづくりの重点施策として位置づけ、駅前広場、立体横断施設等を整備することにより、駅利用者をはじめ市民の皆様様の円滑な移動と安全の確保のため、平成31年度の事業完了を目指し、引き続き事業を推進してまいります。

「国鉄・坊城線整備事業」につきましては、J・R大和新庄駅北側の架道橋拡幅工事を進めることで市民の皆様様の円滑で安全な移動の確保を目指します。また、J・R和歌山線以東の道路拡幅につきましても、引き続き事業を進めることで早期の事業完了を目指してまいります。

（社会資本道路改良交付金事業）

市道葛城川東側線は、県道橿原・新庄線と市道忍海・柳原本線を結び、本市の工業地域における人や物の流れを支えるために必要な路線であり、葛城川以東の地区の皆様様の広域避難所となっておりますコミュニティセンターへの避難ルートにもなっていることから、当該区間の道路拡幅や歩道設置を優先しつつ、順次整備を進めてまいります。

（地域連携推進事業、新設改良、道路維持）

平成26年5月の「道路法」改正による道路橋・横断歩道橋等の定期点検義務化に伴い、平成27年度から「橋梁定期点検事業」を進めてまいります。この点検事業をはじめ、新設改良事業、道路維持を適切に実施することにより、市内の道路インフラを良好な状態に常時保つことで、市民の皆様様の安全確保を図ってまいります。

（上下水道事業）

「水道事業」につきましては、新年度も原水確保に関係地域のご理解とご協力をいただきながら、県営水道から90万トンの受水を行い、水質の安全対策を万全としながら安定供給を確保してまいります。

また、各浄水場の設備更新を引き続き行うとともに、管路の老朽化による漏水にこり水対策として耐震管への布設替を計画的に進め、安定した水道事業の運営に努めてまいります。

「下水道事業」につきましては、一部地区の管渠布設工事を引き続き実施するとともに、平成27年度から適用範囲を拡大して実施しております「水洗便所改造助

成金」の活用等による水洗化の普及を促進し、環境衛生の向上に努めてまいります。

また、下水道施設全体の点検・調査、修繕・改築を一体的に捉えて、計画的かつ効率的に管理し、持続可能な下水道事業の実現を図るため、新年度に、既存の建築物（ストック）を有効に活用し、長寿命化を図る「ストックマネジメント計画」を策定致します。

②産業振興による地域の稼ぐ力の向上 (各種農業施策)

農業施策につきましては、「農林水産業・地域の活力創造プラン」や平成26年に策定されました「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき「日本型直接支払制度」として農地資源向上活動を実施し、地域内の農業者等が共同で取り組む地域活動を支援してまいります。

また、葛城山麓地域7ヶ大字では「葛城山麓地域協議会」として「農村資源を活用した地域づくり事業」に取り組んでいただいております。地域農業のあり方の検討を進め、地域営農の活性化と地域間相互の豊かで潤いのある生活設計を目指しております。本市と致しましても、相互協力しながら、新しい農業の地域ブランドの構築に向け取り組んでまいります。

「土地改良事業」につきましては「農地有効活用促進事業」や、ため池耐震性調査、改修計画策定、頭首工整備計画策定を行う「農村地域防災減災事業」を実施し、生産基盤と農村生活環境の整備を推進してまいります。

(ゆめフェスタin葛城)

「ゆめフェスタin葛城」につきましては、市民の皆様と交流の場を提供し、市内商工業、観光、農林業をはじめ、そこに健康づくりも一体化させることにより、より魅力ある元気なまちづくりの推進を目的として、引き続き実施してまいります。

(企業誘致)

企業誘致につきましては、工業系ゾーンとして設定されている薑・新村・新町地区を今後は県との連携をさらに深めながら、優良企業等の誘致、受け入れを優先的にを行い、他の地区につきましても地域振興産業の受け入れを関係機関のご協力をいただきながら積極的に推進してまいります。

(中小企業資金融資制度・商工会補助金)

商工業の振興につきましては、持続的な経済成長のための経済財政対策が推進されておりますものの、市内企業を取り巻く環境が依然として厳しい状況であります。「中小企業資金融資制度」「中小企業者経営改善資金利子補給」「創業支援資金」を引き続き実施して商工業の振興を図り、中小企業者の経営安定・合理化に向けた支援を行います。また、保証協会や金融機関から情報収集を行い、さらなる利用者の拡大を図れるよう検討してまいります。加えて、「商工会運営補助」等の支援を行い、商工会との連携も密にしながら、商工業者を支援してまいります。

(相撲館事業)

インバウンド政策として、他の観光地

と差別化を図ることを目指して、「相撲発祥の地・葛城市」として他にはないオリジナルなおもてなしで誘客に努め、国内はもとより海外にもその文化遺産を積極的に発信してまいります。また、相撲部屋の合宿誘致や展示資料の企画展等を行い、来館者の増加を引き続き目指してまいります。

(観光関連)

観光行政は、市単独で事業を行うより近隣地域と連携し、広域的に取り組むことで効果が大きくなります。大阪府、奈良県を含む竹内街道・横大路沿線自治体で構成する「竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会」とともに、1400年にわたる悠久の歴史を伝える日本最古の官道「竹内街道・横大路（大道）」の日本遺産登録の推進に努め、周辺の活性化、歴史空間の保全・創造を目標に葛城市の魅力を引き続き発信してまいります。

また、近隣5市町で構成される「葛城地域観光協議会」や、和歌山県を含む「ダイヤモンドトレール活性化実行委員会」の関係市町村とともに、地域の活性化、PR活動を行ってまいります。

(市内徒歩周遊ルート確立に向けた調査検討)

市内には里山の自然や田園、歴史が織りなす良好な景観、古くから受け継がれる豊かな歴史遺産や史跡が数多く存在致します。これらを市民の皆様はもとより、本市を訪れる人々に歩いて楽しんでもいただける徒歩周遊ルートの確立に向け、ルート設定や安全確保などの調査検討を進めてまいります。

③安心・安全な生活環境の整備 (自主防災組織等の強化)

地域防災力の充実強化のため、平常時からの災害に対処できる組織として「消防団」の育成を行うとともに、自然災害や火災等に際して地域防災のリーダーとして活動いただく「防災士」に対する支援を引き続き行ってまいります。また、市民の皆様による自主防災活動を支援するため、防災活動の援助、地域防災訓練につきましても引き続き実施致します。なお、災害発生時には自主防災組織、消防団、奈良県広域消防組合、災害対策本部が一体となって被害の軽減に努めます。

(災害・火災等発生に対する備え)

南海トラフ地震の発生が想定される中で、過去の災害での教訓を生かして市民の皆様の生命、身体及び財産を災害から守るため「地域防災計画」を策定致します。また、災害応援協定の充実を図るとともに、既存木造住宅の耐震化を促す「既存木造住宅耐震診断助成事業」や「既存木造住宅耐震改修工事補助金交付事業」を引き続き実施し、地震の発生に備えるまちづくりを目指してまいります。

防災体制の強化と致しましては、「防災行政無線のデジタル化」を進めるため戸別受信機の配置を行うとともに、火災発生時に迅速な消火・救助活動ができるよう、消火栓の設置につきましても各大字と協議しながら計画的に取り組んでまいります。

(街灯等設置事業)

各大字内の通学路、交通事故多発地点、

施政方針

防犯上特に必要な箇所につきまして、個々の緊急性を勘案し、計画的に大字間の街灯の設置を順次行うとともに、各大字における街灯設置工事に対し補助を行ってまいります。

（児童の登下校等に伴う安全の確保）

児童の登下校等の安全を確保するため青色防犯パトロールカーによる市内巡回を実施するとともに、交通安全母の会、交通安全協議会等の皆様による交通安全意識の普及啓発活動を引き続き実施してまいります。また、交通事故の多発地点等の危険な箇所につきましては、啓発看板の設置や交通指導員による定期的な巡回を行い、道路の安全・安心の基盤整備に推進してまいります。

（防犯カメラシステム設置事業）

犯罪の発生を抑制するとともに、発生後の迅速な対処を可能にするため、交通事故件数や犯罪発生数が多い箇所を中心に、警察等関係機関・各種団体と協議しつつ、防犯カメラの設置・運用を行ってまいります。

（消費生活相談事業）

架空請求、悪徳商法、ネット利用に伴うトラブル等、複雑・多様化する消費者問題に対応するための「消費生活相談窓口」につきましては、引き続き御所市との間で広域連携を実施し、相談体制の一層の充実を図ってまいります。また、消費トラブルの未然防止に向けた消費者教育や啓発活動を推進することにより、消費者の自主解決力の強化を図り、消費者

の安全・安心を確保できるよう継続的に取り組んでまいります。

4 その他

（市政検討委員会の設置）

今後10年間の本市の道標として方向性が見え始めた「第二次総合計画」が新年度から始まります。また、「葛城市総合戦略」につきましても直近5年の事業展開について方向性が示されました。その他各分野において様々な計画が策定されている中、着実に市政運営を進めていくことが重要となつてまいります。そこで、第三者による「市政検討委員会」を設置し、市政全般について分析・検証・精査をしていただき、現状を把握した上で今後の市政運営の参考としてまいります。

（公共施設マネジメントの更なる推進）

公共施設等管理におきましては、平成28年3月に策定致しました「公共施設マネジメント基本計画」に基づき、今後の行政サービスのあり方を踏まえた上で、施設改修等の費用面において、一定時期に集中する財政負担の平準化を図るべく、規模の最適化や機能の複合化等の検討を行っていく必要があると考えております。施設の重要度や評価結果・分野横断的な観点から、保全に取り組むべき施設の優先度等を設定し、喫緊に対策を講じる必要のある施設を明らかにするため、新年度は「公共施設短期保全計画」の策定に取り組んでまいります。

（マイナンバーカードの普及展開・活用）

市民サービスの向上に向けて、平成25

年7月から寺口ふれあい集会所、ゆうあいステーション、忍海集会所等で「市民サービスコーナー」を順次開設し、住民票の写し・印鑑登録証明書の発行サービスを提供してまいりましたが、平成28年度をもって終了させていただきました。

平成27年10月にマイナンバー制度が始まり、本市では平成28年10月からマイナンバーカードを利用した住民票の写し・印鑑登録証明書のコンビニ交付を開始致しました。このことにより「いつでも」「どこでも」「かんたん」に申請書に記載をすることなく、コンビニのマルチコピー機の簡単操作のみで住民票の写し等を取ることがができます。今後、この行政サービスにより、市民の皆様の利便性を向上させ、かつ、行政のコストを削減するため、マイナンバーカードを積極的に活用していただけるよう取り組んでまいります。

（議会議場等音響映像システム整備事業）

新庄庁舎本会議場及び第1委員会室の老朽化した音響設備機器の更新を行うとともに、市民の皆様への情報公開を推進するため、本会議における議案審議や一般質問の状況及び委員会の審査状況につきまして、議会を傍聴することができない市民の皆様等に対しまして、インターネット中継による映像配信をご利用いただけるよう整備してまいります。

（地方創生に係る諸事業）

平成28年3月に策定致しました今後5年間の「葛城市総合戦略」に基づき、これまでの各種事業の成果検証を行い、今後も地方創生の各交付金を利用しながら、

一過性の事業ではなく費用対効果の高い事業を進めてまいります。

以上、市政運営に対する私の所信並びに新年度における主要な施策を中心に、その概要をご説明申し上げます。厳しい財政状況ではございますが、「市民第二」の市政の実現に向け、私をはじめ全職員が一丸となり、行財政改革に取り組んでまいります。

最後に、議員の皆様をはじめ市民の皆様方のご指導とご鞭撻を賜り、計画致しました諸施策が円滑に推進できますよう心からお願ひ申し上げます。新年度の施政方針とさせていただきます。

平成29年3月3日

葛城市議会本会議にて



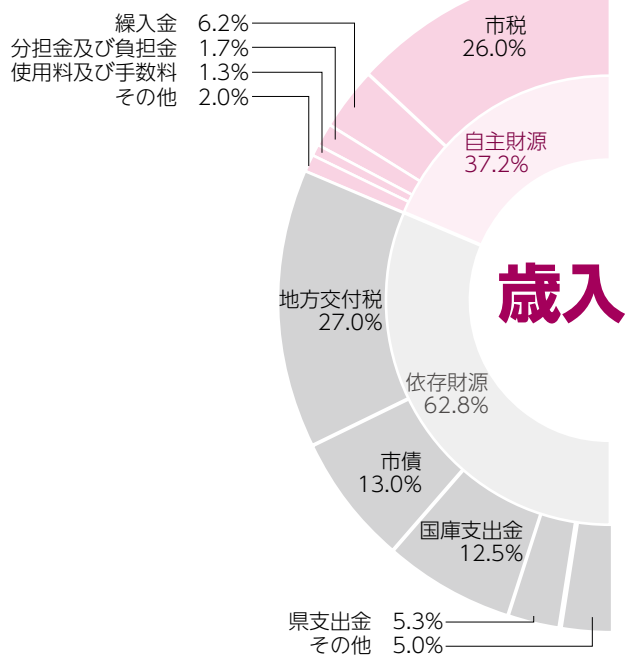
一般会計予算額

149 億 8200 万円

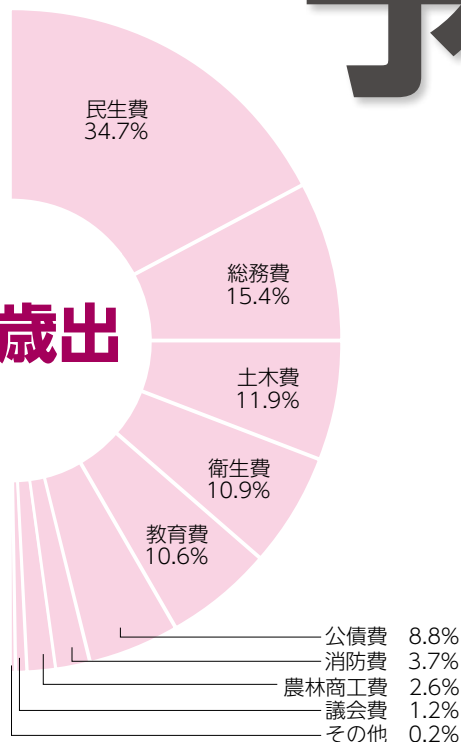
(前年度比 13 億 6300 万円、8.3% 減)

平成 29 年度

予算



歳出



自主財源	市税、使用料など、市が自ら収納、徴収できる財源のこと。安定した行政運営には、歳入総額に占める割合が大きいほど望ましい。
市税	38 億 9036 万 9 千円 市民税、固定資産税など
繰入金	9 億 3723 万 8 千円 基金（貯金）から取り崩すお金など
分担金及び負担金	2 億 4843 万 7 千円 特定の利益を受ける人から徴収するお金、保育料など
使用料及び手数料	1 億 9334 万 6 千円 施設の使用料や住民票の交付手数料など
その他	3 億 465 万 4 千円 繰越金、財産収入など

依存財源	自主財源に対して、地方交付税や国庫支出金など、国や県の基準により交付されたり割り当てられたりする収入のこと。
地方交付税	40 億 4400 万円 所得税等の一部から地方公共団体に交付されるお金
市債	19 億 4800 万円 事業などを行うために国や金融機関から借入のお金
国庫支出金	18 億 7015 万 3 千円 市が行う特定の事業などに対し国が交付するお金
県支出金	7 億 9940 万 3 千円 市が行う特定の事業などに対し県が交付するお金
その他	7 億 4640 万円 譲与税、交付金など

市民 1 人あたりの市税負担額 104,482 円

市民税	47,145 円	固定資産税	49,495 円
軽自動車税	2,202 円	市たばこ税	5,640 円

民生費	52 億 127 万 7 千円 社会福祉や高齢者、児童福祉などに
総務費	23 億 1099 万 6 千円 市の財産管理や戸籍、税務などに
土木費	17 億 7457 万 3 千円 道路整備や公園管理などに
衛生費	16 億 2780 万 4 千円 保健や環境、ごみの処理などに
教育費	15 億 9026 万 1 千円 学校教育や社会教育に
公債費	13 億 1858 万 5 千円 市が借りたお金の返済に
消防費	5 億 5410 万 2 千円 消防活動などに
農林商工費	3 億 8481 万 3 千円 農林畜産業の振興や観光などに
議会費	1 億 7655 万 2 千円 議会の運営や議員の報酬に
その他	4303 万 7 千円 基金（貯金）への積立てなどに

市民 1 人あたりに使われるお金 402,363 円

民生費	139,688 円	総務費	62,065 円	土木費	47,659 円
衛生費	43,717 円	教育費	42,709 円	公債費	35,412 円
消防費	14,881 円	農林商工費	10,335 円	議会費	4,741 円
その他	1,156 円				

※市民 1 人あたりの金額 = その年度の総合計 ÷ 37,235 人
(平成 29 年 4 月 1 日現在人口)

一般会計の歳入 主なものは…

市税

市税全体で 38 億 9036 万 9 千円と、前年比 5061 万 3 千円、1.3% の増を見込んでいます。

個人市民税は 15 億 1380 万円で、給与所得と分離課税所得の増により、前年比 1770 万円、1.2% の増、法人市民税は 2 億 4165 万円で、大手企業数の増加による均等割の増により、前年比 122 万円、0.5% の増を見込んでいます。

固定資産税は 18 億 4291 万 9 千円で、新築家屋分と大規模施設等の建設により、前年比 2499 万 3 千円、1.4% の増を見込んでいます。軽自動車税は 8200 万円で、保有台数はほぼ横ばいで、前年比 70 万円、0.9% の微増を見込んでいます。

市たばこ税は 2 億 1000 万円で、売り上げ増により、前年比 600

万円、2.9% の増を見込んでいます。

地方交付税

地方交付税は 40 億 4400 万円を計上しており、普通交付税では合併特例措置の段階的な縮減を、また、交付税全体では国の地方財政対策関連資料等を勘案し、前年比▲1 億 4100 万円、3.4% の減となっています。

繰入金

財源調整としての基金の取崩し等を計上していますが 9 億 3723 万 8 千円と、前年比▲3 億 7358 万 3 千円、28.5% の減となっています。

市債

市債につきましては 19 億 4800 万円で、投資的経費（普通建設事業費）の減等により、前年比▲6 億 690 万円、23.8% の減となっています。

一般会計の歳出 性質別に見れば…

人件費

人件費については 26 億 5484 万 4 千円で、市長及び副市長の給料削減や、退職手当組合負担金率の減等により、前年比▲2743 万 2 千円、1.0% の減となっています。

扶助費

扶助費については 28 億 9041 万円で、介護給付費、訓練等給付費及び障害児通所給付費の増等により、前年比 1 億 5315 万 3 千円、5.6% の増となっています。

公債費

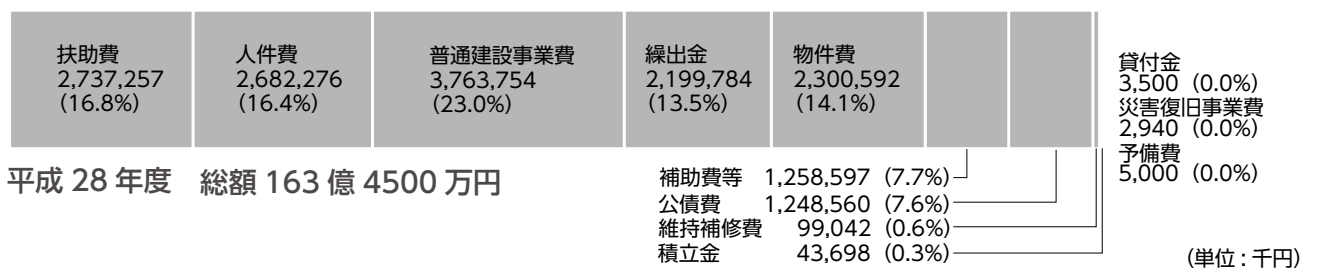
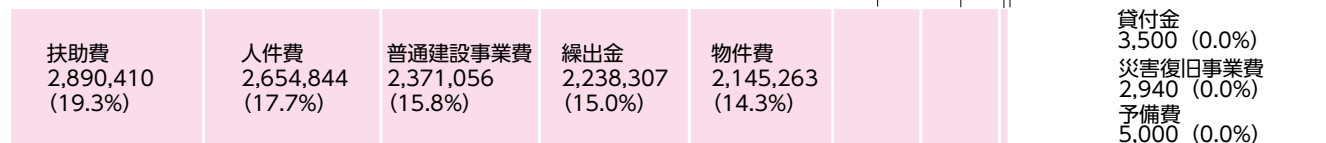
公債費については 13 億 1835 万 3 千円で、合併特例事業債に係る元利償還金の増等により、前年比 6979 万 3 千円、5.6% の増となっています。

義務的経費と投資的経費

義務的経費については 68 億 6360 万 7 千円で、扶助費及び公債費の増等により、前年比 1 億 9551 万 4 千円、2.9% の増となっています。

投資的経費は 23 億 7399 万 6 千円で、地域循環型社会形成推進事業、地域活性化事業、吸収源対策公園緑地事業、中学校空調設備設置事業等の減により、前年比▲13 億 9269 万 8 千円、37.0% の減となっています。

平成 29 年度 総額 149 億 8200 万円



平成 29 年度 特別会計及び水道事業会計予算額

(単位：千円)

会計名	平成 29 年度予算額	平成 28 年度予算額	増減額
国民健康保険特別会計	4,641,000	4,671,000	▲ 30,000
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	2,662,500	2,485,500	177,000
(介護サービス事業勘定)	22,900	29,200	▲ 6,300
下水道事業特別会計	1,571,000	1,581,000	▲ 10,000
学校給食特別会計	358,200	355,100	3,100
住宅新築資金等貸付金特別会計	1,070	1,070	0
霊苑事業特別会計	22,300	20,500	1,800
葛城市・広陵町介護認定審査会特別会計	17,700	17,000	700
後期高齢者医療保険特別会計	383,000	357,500	25,500

会計名	平成 29 年度予算額	平成 28 年度予算額	増減額
水道事業会計			
収益的收入	791,446	797,976	▲ 6,530
収益的支出	667,522	643,936	23,586
資本的收入	5,000	20,000	▲ 15,000
資本的支出	324,258	328,817	▲ 4,559

フッ化物洗口事業 (継続 465 千円)

従来から保育所(園)において実施していた「フッ化物洗口」を、平成 29 年度からは、市内全ての保育所(園)・公立幼稚園(年齢制限)まで拡大し、幼児のむし歯予防を一層推進します。

妊婦健康診査公費負担事業 (継続 30,331 千円)

母体や胎児の健康確保を図る上で、重要な妊婦健康診査の公費負担(14 回)を行い、健やかな妊娠と安定した出産を支援します。

ごみ減量キャンペーン (継続 460 千円)

ごみ減量・分別チラシ配布、スマートフォンによるごみ分別情報を配信し、ごみの減量を目指します。

地球温暖化対策計画策定事業 (新規 4,958 千円)

地球温暖化防止対策実行計画を見直し、新たな計画を策定して地球温暖化防止活動の普及拡大を図ります。

再生資源集団回収助成金事業 (継続 4,500 千円)

新聞、雑誌等の回収団体に対し、助成金を交付します。

新エネルギー等システム設置補助事業 (継続 4,000 千円)

住宅用太陽光発電システム並びに家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置に対して、補助を行います。

剪定枝等破砕堆肥化施設建設事業 (継続 374,221 千円)

新庄クリーンセンターを解体後、跡地に剪定枝及び農業残渣を破砕、堆肥化する施設を整備します。

農林商工費

木育推進事業 (継続 1,846 千円)

木材や森林との関わり合いから、知育・徳育・体育の 3 つの側面を効果的に育みます。

合同企業説明会 (新規 411 千円)

市内企業(事業所)と求職者のマッチングの場を創出することを目的に実施し、地元の人が地元で働ける仕組みを構築します。

中小企業資金融資利子補給 (継続 3,124 千円)

中小企業者の資金融資利子の一部補給を行い、中小企業の金融の円滑化及び経営の安定化を図ります。

土木費

尺土駅前周辺整備事業 (継続 225,000 千円)

道路及び広場用地購入、道路改良工事等を進めます。

国鉄・坊城線整備事業 (継続 125,700 千円)

道路用地購入及び道路改良工事等を進めます。

社会資本道路改良事業 (継続 122,000 千円)

葛城川東側線の道路改良工事等を進めます。

消防費

既存木造住宅耐震診断支援事業 (継続 500 千円)

旧耐震基準(昭和 56 年以前)において建築された既存木造住宅の耐震性能を市委託の診断員が調査を行います。

既存木造住宅耐震改修工事補助事業 (継続 900 千円)

旧耐震基準(昭和 56 年以前)において建築された既存木造住宅で構造評点が 1.0 未満の耐震改修工事に対し補助します。

防災士育成事業補助金 (継続 484 千円)

県の研修を受講し、防災士の資格を取得する方に対して、教本代、試験受験料等の補助を行います。

教育費

児童安全下校指導業務委託事業 (継続 4,733 千円)

子どもの安全を確保できる地域づくりを行うために、シルバー人材センターに委託して、毎日 15 人体制で下校時間に合わせた引率や安全指導を実施して子どもの安全を守ります。

学校運営協議会設置事業(小学校) (継続 720 千円)

市内小学校に学校運営協議会を設け、学校・保護者・地域が一体となって子育てに当たる取組を推進します。

小学生スポーツ教室委託事業 (継続 1,670 千円)

市内小学校 5 年生を対象に、日本サッカー協会よりアスリートの派遣を仰ぎ、<夢をもつこと><協力すること>の大切さをゲーム及び講話を通じて指導願います。

学校運営協議会設置事業(中学校) (継続 360 千円)

市内中学校に学校運営協議会を設け、学校・保護者・地域が一体となって子育てに当たる取組を推進します。

教育講演会実施事業 (継続 1,000 千円)

中学生を対象に将来への夢や希望を育むため、様々な分野でご活躍中の方を招き、講演会を開催します。

学校・地域パートナーシップ事業 (継続 3,000 千円)

小・中学校に学校支援地域コーディネーターを配置するとともに、学校支援ボランティアの派遣等を行いながら、学校の環境整備支援活動等の推進を図り、学校・家庭・地域が協働して地域教育力の向上につながる仕組みを構築します。

国民文化祭事業 (新規 10,500 千円)

平成 29 年度に、奈良県が開催地となる国民文化祭の市町村連携事業として、「葛城発信アートフェア」と「相撲甚句の集い〜葛城場所〜」を開催します。

文化財保護事業 (継続 22,665 千円)

市内各所の国宝・重要文化財などの指定文化財保存修理等に対する事業助成や史跡地の緑化環境保全、遺跡の発掘調査を行います。

文化会館管理運営事業 (継続 143,157 千円)

當麻文化会館では映画鑑賞会、夕涼みコンサート、クリスマスコンサート並びに市民劇団「くすのき」定期公演を行い、新庄文化会館ではジャズコンサート、お笑い公演、コンサート(歌物)の 3 公演並びにオペレータクラブ共催の J-POP と市民劇団「風塾」定期公演を行います。

スポーツ育成指導教室 (新規 500 千円)

トップアスリートによる育成指導教室開催により、小・中学生のスポーツ競技能力の向上及び普及、啓蒙を行います。

総合型地域スポーツクラブ助成事業 (継続 3,865 千円)

幼児から高齢者まで「いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも」スポーツ、文化に親しむことができる「生涯学習社会」の実現を図ります。

平成 29 年度の主な事業の内容 (予算額)

議会費

議会議場等音響映像システム整備事業 (新規 5,970 千円)

議場、委員会室の映像音声機器及びインターネット中継機器の賃借を行います。

総務費

職員研修事業 (継続 1,356 千円)

全国市町村国際文化研修所、市町村総合事務組合研修等の従来の研修機関での研修に加え、年間を通じて市の実情に即した内容の研修を実施し、職員の資質と対応能力の向上を図ります。

公共施設短期保全計画策定事業 (新規 4,104 千円)

喫緊に対策を講じる必要のある施設の優先度を設定し、費用の平準化を図ります。

幼児 2 人同乗用自転車購入費補助事業 (継続 1,600 千円)

「幼児 2 人同乗用自転車」が道路を走ることができるようになったことを受け、安全基準に適合する自転車購入者に対し、購入価格の 2 分の 1 (上限 4 万円) を補助し、子育て家庭の経済的な負担を軽減するとともに、幼児が同乗する自転車の交通事故の防止に努めます。

すむなら葛城市住宅取得事業 (継続 3,000 千円)

市の定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るため、市内において自ら居住するための住宅を取得した者に対し補助金を交付します。

防犯カメラシステム設置事業 (継続 3,469 千円)

犯罪抑止のため、市内の危険と思われる場所に防犯カメラを設置します。

街灯等設置事業補助 (継続 4,500 千円)

夜間における地域の安全を図るため、大字内及び大字間の照明器具の設置及び照明器具の取替えを補助します。

防災行政無線デジタル化整備事業 (継続 997,700 千円)

有線放送及びアナログ防災行政無線にかわり、新たに緊急情報や行政情報を伝達するシステムを構築します。

相撲館リニューアル事業 (新規 18,954 千円)

高天井等照明の LED 取替え、音響設備、カーテンの取替え、トイレの洋式化等、開館 26 年を経過した相撲館のリニューアルを行います。

広域相撲観光事業負担金 (新規 500 千円)

葛城市、桜井市、香芝市と連携し「相撲発祥の地」を掲げ、相撲観光を振興し、広く発信することで地域活性化を図ります。

電話催告事業 (新規 702 千円)

奈良モデル事業の一環で、市税等の現年度課税分未納者に電話による納付催告を行い、自主納付を促します。

コンビニ交付事業 (継続 5,074 千円)

個人番号カードを用いてコンビニエンスストアで、住民が市区町村発行の住民票の写し及び印鑑登録証明書を手で取るサービスを行います。

民生費

自立支援給付事業 (継続 515,067 千円)

介護給付・訓練等給付・自立支援医療 (更生医療・育成医

療) 給付・補装具給付・計画相談支援給付・障害者一時保護措置費等により支援を行います。

地域生活支援事業 (継続 53,975 千円)

地域活動支援センター事業・障害者相談支援事業・移動支援事業・日中一時支援事業・日常生活用具給付等により地域に合った支援を行います。

障害児通所給付事業 (継続 106,456 千円)

児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス・障害児相談支援給付等により支援を行います。

障害福祉計画・障害児福祉計画策定 (新規 4,404 千円)

障害者及び障害児施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、障害者等の心身の状況、その置かれている環境その他の事情を正確に把握し、これらの事情を勘案して計画を策定します。

臨時福祉給付金給付事業 (経済対策分) (新規 14,415 千円)

消費税率上げが 2 年半延長されたことに伴い、市町村民税非課税の方かつ課税されている方の扶養親族となっていない方に制度的な対応を行うまでの間、臨時的な措置として、15,000 円を給付します。

子ども医療費助成事業 (継続 52,500 千円)

子育て家庭への経済的な支援の一環として、中学校卒業までの子どもの入院、通院の全ての医療費を対象として助成します。

未熟児医療費給付事業 (継続 6,800 千円)

「母子保健法」に基づき、未熟児養育医療費を給付します。

特別保育事業補助 (継続 14,395 千円)

一時預かり事業など保護者のニーズにあった保育サービスを実施します。

児童手当 (継続 703,920 千円)

国の制度に準じた額で支給します。

児童館・学童保育所管理運営事業 (継続 77,753 千円)

子ども達が放課後安心して過ごせる居場所として、子どもの健全な育成に努めます。

こども・若者サポートセンター管理運営事業

(継続 42,823 千円)

妊娠期から就労までにおいて、子ども・若者の子育て、教育、不登校、ニート、ひきこもり等の相談対応と関係機関との連携を図り支援計画を作成し、ワンストップ窓口、関係機関との情報共有、情報の一元管理及びおおむね 40 歳までの切れ目のない支援を行います。

衛生費

プレ特定健診事業・各種がん検診 (継続 34,494 千円)

生活習慣病予防のために、40 歳以上の方を対象に実施している特定健康診査に加え、19 歳から 39 歳までの方を対象にプレ特定健康診査を実施します。また、平成 29 年度からは集団検診の実施期間を延長し受診率の向上を目指すとともに、生活習慣病の発症リスクが高い方には健康教育・健康相談等の支援を行います。さらに、がん検診対象者への勧奨・再勧奨を積極的に行い「がんで亡くなること」の予防につなげます。

ピロリ菌検査 (新規 1,017 千円)

胃がんの原因とも言われる「ピロリ菌」の検査を、19 歳から 69 歳までの希望者を対象に集団検診により実施します。



春の訪れを告げる 菜の花が満開！

菜の花まつりアースデイ
in かつらぎ

4月8日、中央公民館と市内の菜の花畑で、菜の花の満開のもと第7回菜の花まつりアースデイinかつらぎが開催されました。

メイン会場では、環境パネル展示や活動発表、廃食用油で作るキャンドル作りなどのワークショップがあり、親子連れの参加者でにぎわいました。また、おもちゃ病院も盛況で、たくさんのおもちゃが持ち込まれ、おもちゃドクターさんにより次々と修理され、持ち主に帰っていきました。

行政相談委員に

吉田悟さん



この度、本市の行政相談委員として、吉田悟さんが総務大臣から委嘱を受けられました。

行政相談委員は、毎日の暮らしの中で、国や地方の行政機関の事業等についての苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する通知などを行うことを業務としています。

本市では、定例の「人権・行政・心配ごと相談」を開設しています。（開設日は巻末の「無料相談」欄に掲載しています）

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

また、本年3月まで8年間行政相談委員としてご指導いただきました、中村雅博さんには今までのご苦勞に深く感謝申し上げますとともに、今後も市政発展のためご協力をお願いします。

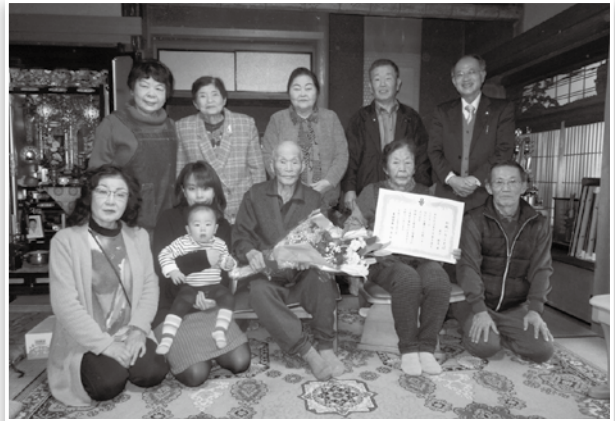
▼総務財政課



祝 100 歳 木下敏夫さん 今後ともますますお元気で！

木下敏夫さん（寺口）が、3月2日に100歳の誕生日を迎えられ、阿古市長がお祝いに訪れました。

敏夫さんは子4人、孫8人、ひ孫11人もおられます。生姜や西瓜を作ったり、菊を育てられていた器用な敏夫さん。好き嫌いはなく特におさしみと肉類が大好物だそうです。また、現在でも腰が曲がっておらず、内臓が一般の方よりも丈夫なことが長寿の秘訣ですとお話をしてくれました。



関西ブロック大会 2016 出場 葛城市ドッジボールクラブ新庄ソルジャーズ

1月22日、第26回春の全国小学生ドッジボール選手権奈良県大会（橿原市のジェイテクトアリーナ奈良）で新庄ソルジャーズが上位入賞し、3月4日、兵庫県立文化体育館で開催されたドッジボール関西ブロック大会 2016 に出場しました。

強豪チームを相手に持ち前のチームワークで精一杯頑張った結果、リーグ戦を1位で通過し、トーナメントではベスト8の成績を収めました。



第1回 シルバーフェスタ in なら 開催！

3月11日、奈良県産業会館にて「第1回シルバーフェスタ in なら」が開催されました。葛城市シルバー人材センターや奈良県の各シルバー人材センターが集まり、活動案内、就業風景などが独自の手作りパネルで紹介されました。また、会員作品展示、実演販売に加え、手芸品、野菜などの展示即売会も行われました。舞の海秀平氏の講演会も開催され、大盛況のうちに終了しました。



新庄地区3幼稚園「3歳児保育」スタート

今年度から新庄地区の公立幼稚園で「3歳児保育」が始まり、4月11日、入園式が行われました。

これまで「3歳児保育」は、磐城小学校附属幼稚園、當麻小学校附属幼稚園で実施していましたが、新たに、新庄小学校附属幼稚園、忍海小学校附属幼稚園、新庄北小学校附属幼稚園で実施します。新しく入園された園児の皆さん、保護者の皆さんおめでとうございます。



まちなの
ニュース

市政
ニュース

イベント
募集

まちなの
安全

子育て
健康

文化
教養

情報
相談

民生委員は地域の皆さんの相談・支援者です

今年は民生委員制度 100 周年、児童委員制度 70 周年

▶ 社会福祉課

(敬称略)

氏 名	担当地域
村井 西穂	新庄（住吉・本町・東町）
福本 典子	新庄（桑之町・戎町）
吉藤ひろみ	新庄（宮前・屋敷町）・大屋
藤井本和世	葛木・南藤井
山本 孝子	寺口
塚本 永子	中戸
西川喜洋子	辨之庄
清村 廣美	疋田（本郷）北
西川恵巳子	疋田（本郷）南
高橋 周代	疋田（東和苑）北
清村 二郎	疋田（東和苑）南
野平三津子	疋田（フルール）
吉村 幸余	北道穂・南道穂（北）
仲嶋 成美	南道穂
小橋真千子	西室・東室
山本 昌子	柿本
川村貴久子	笛堂
布施 房代	北花内（本郷 1 地区）
加納佐和子	北花内（本郷 2 地区）
小西恵美子	北花内（三才地区）

氏 名	担当地域
田邑 邦子	北花内（近鉄地区）
吉川 正利	北花内（JR・出花内地区）
田中 玲子	忍海北
森川 由美	忍海南
安川 美鈴	藁・新村
花内貴美子	新町・南新町
堀内 久子	南花内・花内台
池田 利子	西辻・脇田
安川 頼子	林堂・山田
松田 卓己	平岡・山口・梅室・笛吹
松村佐世子	南今市
葛本 悌子	太田
山本 春美	兵家
南 美佐子	兵家
植田 好永	竹内
菊江さとみ	竹内
中川 久代	長尾
西田八重子	長尾
藤本 郁子	長尾
野志 育子	木戸

氏 名	担当地域
増田 文康	尺土
木田 真美	尺土
本田 節子	尺土
梅田 敬子	八川
庄田 勝廣	八川
藤本 尚子	八川
寺田久美子	大畑
阪本 久子	當麻
奥田 善啓	當麻
細川 富子	當麻
石田千世子	勝根
吉田起三子	今在家
中井知加子	染野
山本 信代	新在家
松岡 雅代	加守
岡本 聖子	加守
古城 恵子	主任児童委員（新庄地区）
安川 信正	主任児童委員（新庄地区）
松井 操	主任児童委員（當麻地区）
松岡 厚子	主任児童委員（當麻地区）

私 たち民生委員・児童委員は、ひとり暮らしの高齢者や介護を必要とする方、核家族が進み子育ての悩みや児童虐待などの問題を抱えている家庭、また、心身に障害があり自分の力だけでは日常生活を送ることが難しい方々の生活上の悩みの相談に応じ、また行政機関・社会福祉団体との橋渡しや調整をしたり、地域とともに自立した生活を送ることができるよう必要な支援を行う地域福祉の推進者です。そのためにも常日頃から研修を重ね福祉制度の勉強をしています。

福祉の制度を利用したいけれども誰に相談してよいかわからない場合、お気軽に皆さんの地域の担当民生委員・児童委員にご相談ください。なお、お住まいの地域担当委員や連絡先は社会福祉課にお問い合わせください。

皆さんの相談内容や調査の上で知り得た内容は、守秘義務がありますので安心してご相談ください。

その他にも、すこやか訪問（赤ちゃん訪問）や心配ごと相談業務、敬老年金・まごこ

ろ弁当をお配りし常に地域の皆さんとのコミュニケーションを大切にしています。

**主任児童委員の役割を
ご存じですか？**

主任児童委員は、児童問題を担当し子どもの生活全般にわたり支援を行うもので、地域の民生児童委員と連携しながら、その専門性を生かし、児童委員活動の一層の充実を図るよう努力しています。

子どもに関する問題は、ひとりで悩んでいると悪い方向へ考えてしまう場合があります。思い切って相談すれば、自分では考えつかなかった解決の糸口が見つかるかもしれません。

**5月12日は
民生委員・児童委員の日です**

葛城市では、56名の民生委員・児童委員と4名の主任児童委員が厚生労働大臣より委嘱され、活動を行っています。

毎年5月12日・18日は活動強化週間で、地域の皆さんに民生委員・児童委員を知ってもらい、皆さんとともに福祉のまちづくりを進めていけるよう願って、啓発運動を実施していきます。

生活困窮者への相談窓口は社会福祉課です

ひとりで抱え込まずに、まずはご相談ください

▶ 社会福祉課

自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まずは社会福祉課相談窓口にご相談ください。支援員が相談を受けて、どのような支援が必要か一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、自立に向けた支援を行います。


例えば…

住むところが
なくなりそう

世帯主が離職した
仕事が長続きしない

地域との
コミュニケーションが
取れない

どこに相談してよいか
手続きがわからない



平成 28 年度相談支援実績	
生活困窮者相談受付件数	60 件 (延べ件数 267 件)
プラン作成件数	25 件
就職者数	18 人 (72%)
生活福祉資金貸付件数	5 件

住居確保給付金事業

離職者であって就労能力および就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している方または喪失するおそれのある方に対して、住居確保給付金が3か月間を限度として支給されます。(一定の条件により3か月間の延長および再延長が可能です)

支給対象者

- 離職後、2 年以内の方および 65 歳未満の方
- 離職により住宅を喪失している方または賃貸住宅に居住し喪失するおそれがある方
- 離職前に、主たる生計維持者であった方
- 就労能力および常用就職の意欲があり、ハローワークへの求職申込みを行っている方または行う方
- 申請者および申請者と生計を一とする同居の親族の収入の合計額が次に定める収入基準額であること

区分	金額 (月收入)
単身世帯	78,000 円 + 家賃額 (上限: 33,000 円※) 以内
2 人世帯	115,000 円 + 40,000 円※ 以内
3 人以上世帯	140,000 円 + 家賃額 (上限: 43,000 円※) 以内

※家賃の上限額は、法改正により変わる場合があります。相談・申請時にご確認ください。

これ以外にも、受給資格要件等があり、受給資格要件のすべてに該当する必要があります。

詳しくは、社会福祉課へお問い合わせください。

広告 (広告を募集しています。詳しくは、企画政策課まで)

まちの
ニュース

市政
ニュース

イベント
募集

まちの
安全

子育て
健康

文化
教養

情報
相談

病気を早期発見！人間ドックへ行こう！

～検査費の 7 割を助成します～

▶ 保険課

国民健康保険では、人間ドックを受診する方に対して助成を行います。ぜひ、この機会にご活用ください。

申込み 保険課窓口で申請してください。

受付期間

平成 30 年 2 月 28 日（閉庁日を除く）まで
8:30～17:00（12:00～13:00 は検査機関の都合上、受付できない場合があります）

資格 下記の 3 点をすべて満たしている方

※受診日に国民健康保険の資格を喪失している方は、受診できません。

- 申請日において、満 35 歳以上の方
- 申請日において、引き続き 1 年以上、葛城市国民健康保険の被保険者である方
- 申請日において、前年度分までの国民健康保険税を完納している世帯に属する方

持参するもの

国民健康保険被保険者証・印鑑
特定健康診査受診券（※）・質問票（※）

※対象の方へ 5 月中旬頃に送付します。

受診期間 平成 30 年 3 月末まで

検査機関 下記のどちらかで受診してください。
奈良県健康づくり財団（田原本町宮古 404-7）

個人負担額 11,585 円

葛城メディカルセンター（大和高田市西町 1-45）

個人負担額 11,250 円

※胃カメラを受診する場合は、別途費用がかかります。また、胃カメラ時における生検費用は、別途費用がかかります。

※葛城メディカルセンターでは、胃カメラを別の医療機関で受診していただくことになります。

※ご希望に添えないこともありますので、受診希望日を複数考えた上で、お申込みください。

主な検査項目

- 内科診察 ○身体測定 ○生活食事調査 ○便検査
- 尿検査 ○末梢血検査 ○血液生化学 ○免疫血清
- 腹部超音波 ○胸部 X 線 ○胃透視または胃カメラ
- 肺機能 ○視力検査 ○眼底・眼圧 ○聴力検査
- 安静心電図 ○総合指導

40 歳以上の方は、年 1 回**特定健診**を受けましょう

▶ 保険課・健康増進課

各健康保険において 40 歳から 74 歳までの被保険者を対象に生活習慣病の予防と、生活習慣の改善を目的とした特定健康診査を実施しています。

特定健康診査の実施方法は、加入している健康保険によって異なりますので、健康保険組合または勤務先の事務所へお問い合わせください。

葛城市国民健康保険に加入の 40～74 歳の方

5 月中旬に受診券と質問票を送ります。特定健康診査は下記の場所で受診できます。

- 集団健診 ○市内の実施機関 ○県内の実施機関

期間 6 月 1 日（木）～平成 30 年 1 月 31 日（水）

※ただし、休診日は除く

後期高齢者医療制度に加入の方

国民健康保険と同様に受診券と質問票を送ります。ただし、今年度中に 75 歳の誕生日を迎える方は、健診を受ける前に手続きが必要になる場合があります。

※今年 4 月～5 月の間に 75 歳の誕生日を迎える方は、受診券と質問票の送付が遅くなることがあります。

その他の方

平成 29 年 4 月 1 日以降に各健康保険への加入または脱退等の異動があった方は、葛城市が実施する健康診査を受診できる場合があります。

受診できるかどうかは、健康増進課へご確認ください。

軽自動車税・自動車税の納付期限は 5 月 31 日です

納付期限までに納めましょう

▶ 税務課

軽自動車税

軽自動車税の納税通知書は 5 月 9 日頃に送付します。納税通知書が 5 月 15 日頃を過ぎてもお手元に届かない場合は、税務課までご連絡ください。軽自動車税の納期は 5 月（全期）のみです。納付期限は 5 月 31 日(水)です。納期内納付にご協力ください。口座振替をご利用の方は、納期限日が振替日になっています。前日までに預貯金残高の確認をお願いします。

なお、市役所の窓口では、自動車税（普通自動車）の納付はできません。

軽自動車税の減免

軽自動車の所有（使用）者の障害の程度や使用目的について、一定の要件を満たせば、申請により軽自動車税が減免されます。

申請期限 5 月 31 日(水)まで

※お手元に納付書が届き次第、減免申請の受付をします。

申請場所 税務課

必要な物

- 個人番号カードまたは通知カード
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神保健福祉手帳と自立支援医療受給者証（精神通院）
- 運転免許証
- 軽自動車検査証
- 印鑑
- 減免申請書
- 生計同一証明（対象者と申請者が同一または同居の親族でない場合のみ必要）



※前年度に減免されていても、改めて平成 29 年度の申請をしないと減免されません。

※自動車税と軽自動車税の両方で減免申請はできません。

※申請期限後に減免申請はできませんので、必ず期限内に申請してください。

自動車税

自動車税は、毎年 4 月 1 日現在の所有者（割賦販売などの場合は使用者）に課税されます。必ず納付期限（5 月 31 日(水)）までに納付してください。納付期限を過ぎてからの納付には延滞金が加算されます。

金融機関や県税事務所の窓口だけでなく、コンビニ、ペイジー、インターネットを利用したクレジットカードでも納付ができます。詳しくは、納税通知書に同封のチラシをご覧ください。運輸支局での登録手続きが遅れている等の理由により、自動車税納税通知書が届いていない場合は、

奈良県自動車税事務所 自動車税第一課

【☎ 0743 (51) 0081】へご連絡ください。

※住所を変更した方や県外ナンバーの自動車をお持ちの方は、運輸支局で速やかに変更登録の手続きをしてください。

平成 28 年分所得証明書等の発行

平成 28 年分の所得に関する証明書（所得、課税証明書等）は下記の日付からの発行を予定しています。

市県民税を勤務先の給料等から引き落とされている方

▶ 5 月 10 日(水)

市県民税を上記以外の方法で納付している方

▶ 6 月 1 日(木)

※確定申告または市県民税申告をしていない方や事業所から市役所へ給与支払報告書が未提出の方、納税義務者の扶養者になっていない方等、所得に関する内容について本市が把握できない方は、所得に関する証明ができません。平成 28 年中に収入が無い方でも、収入が無い旨の申告をお願いします。

児童手当制度とは

次代の社会を担う児童の健やかな成長のために

▶子育て福祉課

児童手当は、児童を養育している方に手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

支給対象

日本国内に居住する児童のうち、15歳到達後の最初の3月31日までの間(中学校修了前)にある児童を養育している方に支給されます。

支払時期

原則として、毎年6月、10月、2月にそれぞれの前月分までが支給されます。

支給手続き

児童を養育する家計の主たる生計維持者が申請し、住所地の市区町村長(公務員の方は勤務先)の認定を受けることにより、申請した翌月分から支給されます。

現在、児童手当を受けている方で、出生、転入などにより世帯の状況に変更がある場合は手続きが必要です。また受給資格更新のため、毎年6月に現況届を提出する必要があります。

支給月額

0歳～3歳未満(一律)		15,000円
3歳～ 小学校修了前	(第1子・第2子)	10,000円
	(第3子以降)	15,000円
中学生(一律)		10,000円
特例給付(所得制限限度額以上)		5,000円

※第3子以降とは、高校卒業まで(18歳到達後の最初の3月31日まで)の養育している児童のうち、3人目以降をいいます。

所得制限限度額

所得額は前年の所得(1月から5月までは前々年の所得)で判定します。また所得には一定の控除があります。

扶養親族等の数	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622万円	833万3000円
1人	660万円	875万6000円
2人	698万円	917万8000円
3人	736万円	960万円
4人	774万円	1002万1000円
5人	812万円	1042万1000円

※所得制限は所得の高い方が対象で、夫婦の合算した所得ではありません。

※収入額の目安は、給与収入のみで計算しています。

広告(広告を募集しています。詳しくは、企画政策課まで)

公務員になる方・ 公務員を退職する方の児童手当申請

児童手当を受けている方で、新たに公務員になる、または公務員を退職する場合は、各所属(これまでの職場、新しい職場、葛城市役所等)に対して手続きが必要になります。

県立・市立病院等の職員から他病院へ異動する場合、県職員から独立行政法人へ出向する場合も同様の手続きが必要です。

手続きが遅れると、遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

人事異動

4月1日付

※(一)内は旧所属

【部長級】

○市長部局 総合政策企画監兼企画部長事務取扱(総合政策企画監) 本田知之▽企画部理事兼企画政策課長事務取扱(産業観光部商工観光課長) 岸本俊博▽市民生活部長(企画部情報推進課長) 松村昇道▽市民生活部理事兼クリーンセンター所長事務取扱(都市整備部理事兼都市計画課長事務取扱) 木村喜哉▽保健福祉部長(市民生活部長兼新炉建設準備室長事務取扱) 巽重人▽都市整備部長(市民生活部新庄クリーンセンター所長) 増井良之

○水道部局 上下水道部長(上下水道部理事兼水道課長事務取扱) 西口昌治

○教育委員会部局 教育部長(理事兼生涯学習課長事務取扱) 和田正彦

【課長級】

○市長部局 企画部人事課長(教育総務課長) 前村芳安▽企画部情報推進課長(企画部情報推進課長補佐) 板橋行則▽総務部事務課長(産業観光部商工観光課主幹) 仲川早苗▽市民生活部市民窓口課長(企画部人事課長) 吉川正人▽市民生活部環境課長(市民生活部市民窓口課長) 吉村泰祐▽保健福祉部社会福祉課長(上下水道部水道課主幹) 東錦也▽保健福祉部子育て福祉課長(保健福祉部子育て福祉課主幹) 松浦幸恵▽保健福祉部部長寿福祉課長兼いきいきセンター所長(企画部人事課長補佐) 森井敏英▽産業観光部商工観光課長(企画部企画政策課長) 岩永睦治▽都市整備部都市計

画課長(総務部事務課長) 吉村雅央▽都市整備部建設課長(上下水道部下水道課長) 松本秀樹▽上下水道部下水道課長(上下水道部下水道課長補佐) 井邑陽一

○水道部局 上下水道部水道課長(産業観光部農林課長補佐) 福森伸好

○教育委員会部局 教育総務課長(教育総務課長補佐) 吉井忠▽学校教育課長(市民生活部常務クリーンセンター主幹) 柏井英洋▽学校給食センター所長(市民生活部環境課長) 西川博史▽生涯学習課長(生涯学習課長補佐) 白澤真治▽中央公民館長(中央公民館長補佐) 早田幸介▽新庄文化会館長兼當麻文化会館長(保健福祉部部長寿福祉課長) 西川育子

【課長補佐級】

○市長部局 企画部人事課長補佐(総務部事務課長補佐) 中井智恵▽企画部人事課長補佐(企画部人事課) 山岡邦啓▽企画部企画政策課長補佐(市民生活部市民窓口課長補佐) 井上理恵▽総務部総務財政課長補佐(企画部人事課付奈良県後期高齢者医療広域連合派遣) 中文子▽総務部生活安全課長補佐(企画部企画政策課長補佐) 村田真也▽総務部事務課長補佐(市民生活部保険課) 倉田主税▽総務部事務課長補佐(保健福祉部社会福祉課) 森本欣樹▽市民生活部市民窓口課長補佐(議会事務局総務課長補佐) 新澤明子▽市民生活部クリーンセンター所長補佐(市民生活部新庄クリーンセンター) 坂口修治▽保健福祉部社会福祉課長補佐(保健福祉部社会福祉課) 田中美菜▽保健福祉部子育て福祉課長補佐(保健福祉部子育て福祉課) 白澤良枝▽保健福祉部子育て福祉課當麻第1保育所主任保育士(保健福祉部子育て福祉課磐城第2保育

所) 金森真由美▽保健福祉部子育て福祉課磐城校区児童館主任児童厚生員(保健福祉部子育て福祉課當麻第1保育所主任保育士) 細川圭永子▽保健福祉部いきいきセンター所長補佐(企画部企画政策課長補佐) 上田みゆき▽保健福祉部こども・若者サポートセンター所長補佐(保健福祉部こども・若者サポートセンター) 川崎圭三▽保健福祉部こども・若者サポートセンター所長補佐(保健福祉部健康増進課兼こども・若者サポートセンター) 西川恵津子▽産業観光部農林課長補佐(都市整備部建設課長補佐) 勝浪栄次▽産業観光部農林課長補佐(産業観光部農林課) 屋根良宣▽産業観光部商工観光課長補佐(都市整備部都市計画課長補佐) 小滝由美▽都市整備部都市計画課長補佐(総務部事務課長補佐) 安川博敏▽都市整備部建設課長補佐(市民生活部新炉建設準備室長補佐) 福井敏秀

○水道部局 上下水道部水道課長補佐(総務部生活安全課) 西川康光

○教育委員会部局 学校教育課長補佐(総務部事務課長補佐) 吉川勝▽学校教育課長補佐(奈良県) 杉村茂美▽忍海小学校附属幼稚園主任教諭(新庄北小学校附属幼稚園主任教諭) 辻和永▽新庄北小学校附属幼稚園主任教諭(忍海小学校附属幼稚園主任教諭) 竹下章代▽生涯学習課長補佐(都市整備部建設課長補佐) 西川勝也▽中央公民館長補佐(保健福祉部社会福祉課) 芳仲栄治▽体育振興課長補佐兼コミュニティセンター所長補佐(体育振興課兼コミュニティセンター) 西井満良

退職者

3月31日付

【部長級】

○市長部局▽米井英規(企画部長)▽水原正義(保健福祉部長)▽岡幸子(保健福祉部理事兼子育て福祉課長事務取扱)

○水道部局 川松照武(上下水道部長)

○教育委員会部局 吉村孝博(教育部長)

【課長級】

○市長部局 石井由美(保健福祉部社会福祉課長)▽大谷肇(保健福祉部いきいきセンター所長)▽河合忠尚(都市整備部建設課長)

○教育委員会部局 西川良嗣(学校給食センター所長)▽辻一成(中央公民館長)▽西村圭代子(新庄文化会館長)▽吉村恭信(當麻文化会館長)▽吉岡昌信(歴史博物館主幹)

【課長補佐級】○市長部局 米田伊佐子(市民生活部新庄クリーンセンター所長補佐)▽坂口功(市民生活部新庄クリーンセンター所長補佐)▽細川恵以子(保健福祉部子育て福祉課磐城校区児童館主任児童厚生員)

○国土交通省へ帰還(退職扱い)

【部長級】○市長部局 土谷宏巖(都市整備部長)

○大阪府へ帰還(退職扱い)

【部長級】○市長部局 松倉昌明(まちづくり統括技監)

○奈良県へ帰還(退職扱い)

【課長級】○教育委員会部局 橋本佳和(学校教育課長)

▼人事課

まちの
ニュース

市政
ニュース

イベント
募集

まちの
安全

子育て
健康

文化
教養

情報
相談

大和かつらぎ就農塾の塾生を募集します

農業の担い手づくりを支援します

▶ 農林課

葛

城市では、市・奈良県・JA奈良県が協力して、農業の担い手づくりを目的に就農を希望する市民を対象にした、「大和かつらぎ就農塾」を実施します。

対象

○就農を希望し、受講後も農業を続け、生産した農産物を道の駅かつらぎ、道の駅當麻の家等に出荷を希望する方

○市内在住で20歳以上おおむね65歳以下の方

○期間中、塾に参加できる方

○市税等の滞納がない方

募集人数

10名程度

(応募者多数の場合は抽選)

開講期間

6月～平成30年3月

ところ

講義

當麻庁舎分庁舎会議室

またはJA新庄営農経済センター会議室

実習

就農塾用実践圃場

内容

就農に必要な知識・技術の習得

受講料

無料

※ただし、原材料費等一部負担の場合があります。

応募方法

市ホームページまたは農林課にある申込書に必要事項を記入し、農林課へ提出してください。

申込期間

5月1日(月)～31日(水)
9時～17時(土日祝を除く)

備考

○市民農園ではありませんので、農地に家庭菜園等のスペースを確保することはありません。

○研修日以外の実践圃場の管理は、塾生で行ってください。ただし、農業の実習以外での散布は原則として禁止します。

○研修日以外の耕作中の事故は、原則自己責任となります。

○天候状況により研修日程を予告なく変更する場合があります。



市民に開かれた議会を目指して

葛城市議会による市民懇談会を開催します

葛 城市議会では、これまで実施してきた議会改革をさらに推進するべく、議会の機能を高めるとともに、市民に開かれた、関心を持ってもらえる議会の実現を目指し、「葛城市議会基本条例(案)」を取りまとめました。

この条例案の内容を市民の皆さまに知っていただくため、市議会議員による説明会を議会本会議場で開催します。

※懇談会のあと、議場を含めた新庄庁舎5階フロアの見学会を行います。

とき 5月6日(土) 10:00～12:00

(9:30受付開始、事前申し込みは不要)

ところ 新庄庁舎5階 本会議場

テーマ 葛城市議会基本条例(案)について

※24名は議員席に、それ以上になりますと傍聴席に着席となります。

☎議会事務局



葛城脳力アップ(認知症予防)教室

受講生を募集します

体を動かすことと、頭を使うことを同時に行って、脳の活動を活発にする認知症予防の教室です。「明るく、頭を使って、あきらめない」の頭文字から名づけられた、『スリー A 方式』に基づいて、手拍子に合わせながら歌を歌う、あとだしジャンケンなど、楽しみながら認知症予防に取り組みます。

対象 市内在住の 65 歳以上で、要介護 1 ～ 5 の認定を受けていない方で、以下のいずれかの項目に該当する方（現在通所型サービス A を利用している方を除く）

- ①周りの人から、いつも同じことを言う・聞くなどの物忘れがあると言われることがある
- ②自分で電話番号を調べて、電話をかけることができない
- ③今日が何月何日かわからないときがある

内容 リズム運動、頭の体操（文字集めゲーム等）などのレクリエーション、看護師による生活相談等

とき 7 月 6 日(木) 事前説明会

7 月 20 日～ 12 月 14 日全 21 回 毎週木曜(11/2、11/23 は休み) 10:00 ～ 12:00

場所 ゆうあいステーション（希望者は送迎）

費用 無料 **定員** 15 名（先着順）

※過去 1 年以内に内科受診または健康診断を受けていない方は、安全な受講のため、事前に特定健診や人間ドックなどを受けてください。

申込期間 5 月 10 日(水)～ 22 日(月)

問長寿福祉課地域包括支援センター

【☎ 0745 (48) 2811】【FAX0745 (48) 3200】

認知症ケア向上推進事業『認知症カフェ』

運営団体を募集します

認知症カフェは、認知症の方にとって自ら楽しめること、介護者にとっては介護負担を軽減することを目的として、認知症の方やそのご家族が地域の方や専門職と相互に情報を共有し、お互いを理解しあう交流の場です。

開設の要件

- ①市内に現に所在する団体であること。
- ②認知症の相談・支援に応じることができ、適切な支援を行えること。
- ③認知症に関する相談に対応できるよう専門職（認知症ケアの専門的な知識を有する者、看護師、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員等）を 1 名以上配置すること。
また、事業実施においては補助者を 1 名以上配置すること。
- ④宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、葛城市暴力団排除条例に規定する暴力団または暴力団員の統制下にある団体でないこと。
- ⑤市税等を滞納していない団体であること。

補助実施期間 平成 30 年 3 月まで

募集期間 5 月 19 日(金)まで

補助金額 25,000 円/月を上限

採択予定件数 5 件

※認知症カフェで茶菓・食事等を提供する場合食品衛生法に基づく許可が必要となる場合があります。

※応募の際は、計画書(様式有)の提出が必要です。

問長寿福祉課地域包括支援センター

【☎ 0745 (48) 2811】【FAX0745 (48) 3200】

広告（広告を募集しています。詳しくは、企画政策課まで）

まちの
ニュース

市政
ニュース

イベント
募集

まちの
安全

子育て
健康

文化
教養

情報
相談

人権擁護委員の日をご存知ですか

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です

▶人権政策課

昭

和23年にまず政令に基
づいて人権擁護委員制
度が設けられ、翌24年6月1
日に人権擁護法が施行されま
した。

これにより、地域住民の中
にあって国民の基本的人権を
擁護する機関である人権擁護
委員制度が誕生しました。

21世紀が「人権の世紀」で
あることを改めて思い起こ
し、国民の一人ひとりが人権
を尊重することの重要性を正
しく認識し、これを前提とし
て他人の人権にも十分配慮し
た行動がとれるよう、相手の
気持ちを考え、思いやること
の大切さを一人ひとりの心に
訴えて、すべての人々の人権
が尊重され、相互に共存し得
る平和で豊かな社会の実現に
向けた啓発活動を展開してい
くこととします。

人権は、人間が幸福な人生
を送る上で、最も大切な権利
です。自分だけでなくすべて
の人の人権が尊重されなけれ
ばなりません。

国の内外を問わず、人々が
お互いに人権を守ることによ
って明るい社会を作ることが
、私たちの願いです。

常設相談

人権擁護委員は法務局職員
とともに、主に面接または電
話による人権相談に応じてい
ます。常設相談所は、法務局・
地方法務局・支局内に設置さ
れ、土日祝を除いて毎日開設
しています。相談は無料で、
秘密は厳守します。

詳しくは、奈良地方法務局
葛城支局までお問い合わせく
ださい。

☎0745(52)4941

「人権擁護委員の日」

人権相談所

人権にかかわる問題、差別
の問題、家庭内の問題、DV
や虐待、子ども・女性に関す
る問題等、一人で悩まず、気
軽にご相談ください。相談は
無料で、相談内容等の秘密は
固く守られます。

とき

6月1日(木) 9時～12時

ところ

忍海集会所1階 相談室



さわやかウォーキングを開催します

～自然・歴史・文化とふれあい、リフレッシュしませんか～

▶体育振興課

自

然と歴史、文化に触れ
合うウォーキング、心
身のリフレッシュとコミュニ
ケーションを楽しみませんか。
市民の皆さまのご応募をお
待ちしています。

第1回

とき 6月11日(日)

コース 山の辺の道①

第2回

とき 11月26日(日)

コース 山の辺の道②

第3回

とき 平成30年2月25日(日)

コース 大阪方面

申込締切

5月26日(金) 17時まで

申込場所

當麻スポーツセンター

☎0745(48)6600

葛城市コミュニティセンター

☎0745(69)6961

※毎週火曜日と第2・4水曜

日は休館日です。

申込書

各申込場所にあります。

※交通費、入場料等は自己負

担です。

※運動できる服装で、昼食・

飲み物・雨具・タオル等を

お持ちください。

皆さんの魅力あるまちづくりを応援します

～市民活動支援事業～

▶企画政策課

市民の皆さんが積極的にまちづくりに参加し、魅力あるまちを実現するための活動を行っている団体、またはこれから活動される団体に対し、その活動経費の一部を支援します。

また、継続的なまちづくり活動に取り組んでいくため、最長3年間最大50万円(1年目20万円、2年目20万円、3年目10万円を上限)を支援します。

対象となる事業

- ①子育て支援
 - ②環境保全・創出
 - ③安全・安心なまちづくり
 - ④市民団体が自由なテーマで提案した事業で市長が認めたもの
- ※特定の個人・団体のみが利益を受ける事業、地域住民のコミュニティイベントなどの事業、他の財政的支援を受けている、受ける見込みのある事業等は対象外

応募できる団体(1団体につき1事業)

- ①構成員数が3名以上で、市内に在住または在勤・在学する者を主たる構成員とし、公益的な活動を行う非営利団体。(政治・宗教または営利を目的としない団体)
- ②特定非営利活動法人

審査基準

「社会貢献度」「計画性」「発展性・継続性」「先駆性」「波及性」「経費適正」などを総合的に審査します。

申請書・申込み等

市ホームページまたは企画政策課窓口に備え付けの募集要項をご覧のうえ、必要書類を企画政策課へ提出してください。

※事前にご相談ください。

申請から採択までの流れ

- ①応募期間
5月19日まで
- ②一次審査(書類審査)
5月30日
- ③二次審査(公開プレゼンテーション)
6月17日
- ④採択通知
6月下旬頃
- ⑤事業報告会
平成30年3月24日

報告後、
補助金交付!

毎月11日は人権を確かめあう日です

奈良県市町村人権・同和問題啓発活動推進本部 葛城市人権問題啓発活動推進本部

てんいち先生



住宅用太陽光発電システム・ 家庭用燃料電池コージェネレーションシステムを設置しませんか？

▶環境課

地 球温暖化対策の推進、温室効果ガスの削減、環境保全意識の高揚を図るため、お住まいの住宅に太陽光発電システム・燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）を設置する方に補助金を交付します。

住宅用太陽光発電システム

補助対象システム

次の要件をすべて満たすもの

- ①最大出力の合計値が 2kw 以上 10kw 未満であるもの
- ②未使用品であるもの
- ③一定の品質、性能保証があること

補助対象者

次の要件をすべて満たす方

- ①市内に住所を有する方で補助対象システムを市内の自ら居住する 1 戸建て住宅に設置した方、または市内で自ら居住するために補助対象システムが設置された 1 戸建て新築住宅を購入した方
- ②電力受給開始日から起算して 1 年以内に申請した方
- ③電力の全量買取制度の対象とならないシステムを設置している方
- ④市税等を滞納していない方

補助金額 1 住宅につき一律 5 万円 1 回限り

受付期間

平成 30 年 2 月 28 日(水)まで
(閉庁日を除く) 8:30 ~ 17:15

申請方法

市ホームページまたは環境課にある申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて環境課へ提出してください。(郵送不可)

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）

補助対象システム

燃料電池普及促進協会（FCA）が交付する補助金の対象となるシステムであるもの

補助対象者

次の要件をすべて満たす方

- ①市内に住所を有する方で補助対象システムを市内の自ら居住する 1 戸建て住宅に設置した方、または市内で自ら居住するために補助対象システムが設置された 1 戸建て新築住宅を購入した方
- ② FCA の補助金交付決定を受けた日から起算して 1 年以内に申請した方
- ③市税等を滞納していない方

補助金額 1 住宅につき一律 5 万円 1 回限り

緑のカーテンコンテスト用 ゴーヤの苗を配布します！

緑のカーテンを設置できる方に「ゴーヤ苗 2 株」と「おひさまたい肥」を無料で 5 月 25 (木)・26 (金) 9 時から、新庄庁舎市民ホールで配布します。(両日先着 75 名まで)

緑のカーテンコンテストの詳細は、広報かつらぎ 7 月号でお知らせします。

▶環境課

サッカーチーム「奈良クラブ」ホームゲーム 葛城市民デーを実施します

▶ 体育振興課

7月8日(土)、橿原公苑陸上競技場で開催される奈良クラブ(JFL)のホームゲームに葛城市民の皆さまを無料で招待します。

ハイレベルなスポーツを観戦できる機会を設け、サッカーを通じて青少年の健全な育成や地域の発展等を目指します。

市民皆さまの多数のご来場とご声援をよろしくお願いいたします。

試合概要

第19回日本フットボールリーグ(JFL)
セカンドステージ第1節

とき

7月8日(土) 11:30 開場 13:00 キックオフ

ところ

橿原公苑陸上競技場
(橿原市畝傍町52)

対戦相手

東京武蔵野シティ FC

招待券引換方法

氏名・住所の確認できる書類(運転免許証、保険証、学生証など)を試合当日のチケット販売ブース(会場正面玄関前)で提示してください。(1人1枚まで)

なお、中学生以下は原則入場料無料ですので、引換不要です。

引換時間 11:00 ~ 14:15

※エスコートキッズ募集!!

(最低催行人数11名。詳細は、問い合わせ先までご連絡ください。)

問 NPO 法人奈良クラブ

【☎ 0742 (93) 3815】



平成30年度入園・入学に伴う教育相談

幼稚園・小中学校の就園・就学にあたり、きめ細かな教育を受けられるように、就園・就学に関する相談を実施します。専門の先生が対応します。

対象 平成30年4月に市立幼稚園・小・中学校および県立特別支援学校小・中学部へ入園入学予定のお子さまと保護者

※秘密は厳守します。相談は無料です。

とき 7月頃(個別に連絡します)

ところ こども・若者サポートセンター

相談時間 1人あたり1時間~1時間30分

申込期限 6月9日(金)

問 こども・若者サポートセンター

【☎ 0745 (48) 8639】

※市立の幼稚園・保育所・小学校に在籍中のお子さまのご相談は、在籍の園・所・校にお申し込みください。

工業統計調査を実施します

平成29年工業統計調査は、6月1日を調査日として、平成28年分の実績を報告していただくことになりました。

従業者4人以上の製造事業所を対象に、5月から6月にかけて調査票の配布・回収を行います。

なお、製造業を営むすべての事業所に統計調査員が訪問し、従業者数や業務の内容を伺う準備調査を行いますので対応をお願いします。

調査票に記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。ご協力をよろしくお願いいたします。



▶ 情報推進課

まちの
ニュース

市政
ニュース

イベント
募集

まちの
安全

子育て
健康

文化
教養

情報
相談

幼児 2 人同乗用自転車の購入費用を補助します

子育て世帯を支援します

▶生活安全課

子 育て支援事業の一環として幼児 2 人同乗用自転車の普及を促進し、自転車利用者の安全を図るとともに、購入者に対しその費用の一部を補助します。申請は 1 世帯につき 1 回のみです。

対象自転車

BAA マーク〔社〕自転車協会（幼児 2 人同乗用自転車安全基準認定証）または

SG マーク〔財〕製品安全協会（幼児 2 人同乗用）が貼付されたもの

※オプション設置の座席を含む。

対象者 次の要件をすべて満たす方

- ①購入時および申請時に 2 人以上の幼児（6 歳未満）の養育者で、市内に住所を有し、現に居住している方
- ②購入後 1 年以内に交付申請をした方
- ③本人および同一世帯の方が市税等を滞納していないこと

補助金額

購入価格（消費税含む）の 2 分の 1 に相当する額

※ 100 円未満の端数が生じた場合は切り捨てます。

※限度額は 4 万円です。

申請に必要なもの

①申請書および請求書

（新庄庁舎 2 階 生活安全課にあります）

②領収書

（申請者氏名・購入品目の名称が記載された原本でレシートは不可）

③製造メーカー保証書の写し

（型番・車体番号・保証期間・申請者の氏名、住所・購入先が明記され、幼児 2 人同乗用自転車安全基準に適合することが確認できるもの）

④印鑑



霊苑墓地の使用者を募集します

受付期間

6 月 5 日(月)～ 19 日(月)（土・日を除く）

受付時間

9:00 ～ 17:00

受付場所

環境課（新庄庁舎）

申請方法

墓地使用許可申請書（環境課窓口で配布）に必要事項を記入・押印し、住民票謄本または戸籍謄本を添付のうえ、受付期間中に申請してください。ただし、申請は本人またはその家族に限ります。

新規の墓地・返還の墓地のどちらかの申し込みとします。

使用料および管理費

区分	区画面積	使用料	管理費	予納金
A	0.9 × 1.8m	27 万円	2,160 円／年	7 万円
B	1.8 × 1.8m	45 万円	3,240 円／年	12 万円
C	3.6 × 1.8m	90 万円	5,400 円／年	25 万円

墓地使用および使用地の決定

7 月 5 日(水)に市役所で抽選し決定します。

※詳しくは広報かつらぎ 6 月号でお知らせします。

▶環境課

永年勤続功労賞・功績章・ 勤続章を受章



消防庁より、本市消防団副団長の吉井博さん（西辻）が永年勤続功労章、日本消防協会より、本市消防団団長の田中孝明さん（八川）が功績章、元第3分団分団長の高松智郎さん（山口）が勤続章を受章されました。

▶生活安全課

自衛官等を募集しています

防衛省では、平成29年度採用の一般曹候補生、自衛官候補生、航空学生を募集しています。

一般曹候補生

応募資格 18歳以上27歳未満の人
受付期間 7月1日～9月8日
試験日 (1次試験) 9月16日
(2次試験) 10月7日

自衛官候補生

応募資格 18歳以上27歳未満の男子
受付期間 年間を通じて行っています。
試験日 試験受付時にお知らせします。

航空学生

応募資格 高卒（見込含）21歳未満の人
（海上自衛隊は23歳未満）
受付期間 7月1日～9月8日
試験日 (1次試験) 9月18日
(2次試験) 10月17日～22日の間
(3次試験) 2次試験合格者のみ

資料閲覧・請求

奈良地方協力本部ホームページ（PC用）
<http://www.mod.go.jp/pco/nara>

問い合わせ

〒634-0804
橿原市内膳町5-2-34 ナカタニ第貳ビル3F
自衛隊 奈良地方協力本部 橿原地域事務所
【☎0744 (29) 9060】

消防団役員が変わりました

4月1日付で次のとおり役員が任命されました。
（敬称略）

団長	田中 孝明
副団長	斉藤 恵史
副団長	下村 雅英
副団長	吉井 博
副団長	山田 裕清
第1分団	分団長 安川 雅文 副分団長 仲嶋 直樹
第2分団	分団長 木綿 敏 副分団長 南 邦弘
第3分団	分団長 井上 泰次 副分団長 木原 光一
第4分団	分団長 杉岡 義弘 副分団長 芦高 由香
第5分団	分団長 西川 義司 副分団長 窪田 哲規
第6分団	分団長 植田 守彦 副分団長 杉岡 正浩

▶生活安全課

☎119～火災・救急・救助の統計～

	平成29年3月	平成29年累計
火災	4件	7件
救急	141件	432件
救助	2件	6件

住宅用火災警報器を設置しましょう！

▶葛城消防署 【☎0745 (69) 7171】
火災案内 【☎0180 (99) 7552】

広告（広告を募集しています。詳しくは、企画政策課まで）



親子の絆づくりプログラム (BP プログラム)

初めて子育てしているお母さんとお子さんを対象に、子育て仲間と話し合うことで育児不安やストレスを軽減したり、育児について学びます。そして、親が子どもと穏やかに向き合えるようになることを応援するプログラムです。資格を持ったファシリテーターが進行します。

対象

平成 29 年 2 月・3 月生まれの第 1 子と母親 20 組

日程とテーマ

5 月 25 日(木)「新しい出会い」

6 月 1 日(木)「赤ちゃんの生活リズムと環境」

6 月 8 日(木)「赤ちゃんとの接し方」

6 月 15 日(木)「親になること」

とき 10:00～12:00

ところ 新庄健康福祉センター・すこやかの間

参加費 864 円 (テキスト代)

※事前申し込みが必要です。子育て支援センターまでお申し込みください。

平成 29 年度の年齢別つどいが始まります

同じ年の子どもをもつ親子のつどいです。毎日の子育てをする中で、同じ年だから思う子どもの育ちや悩みなどの情報交換もできます。保育士が、親子のかかわりを楽しみながらそれぞれの年齢にふさわしい経験ができるような活動を提供します。皆さん参加して子育て仲間を作りませんか。事前申し込みは必要ありません。

○わんぱくルーム … 2 歳児

(平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日生)

○ひよこルーム … 1 歳児

(平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日生)

○こあらルーム … 0 歳児

(平成 28 年 4 月 2 日～平成 28 年 9 月 30 日生)

○らっこルーム … 0 歳児

(平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 4 月 1 日生)

	日	月	火	水	木	金	土
5		1	2	3	4	5	6
	7	8	富麻 9	10	11	新庄 12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	富麻 23	24	25	新庄 26	27
	28	29	30	31			
6					1	2	3
	4	5	6	7	8	新庄 9	10
	11	12	富麻 13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	新庄 23	24
	25	26	富麻 27	28	29	30	

■つどいの広場 ■わんぱくルーム

■おでかけ広場 ■ひよこルーム

こあらルーム…5 月 15 日(月)・6 月 12 日(月)

らっこルーム…5 月 22 日(月)・6 月 26 日(月)

お話を楽しむ日 10:30～

5 月 8 日(月) 富麻児童館

5 月 10 日(水) 磐城児童館

5 月 17 日(水) 子育て支援センター

6 月 14 日(水) 磐城児童館

6 月 19 日(月) 富麻児童館

6 月 21 日(水) 子育て支援センター

童謡を楽しむ日 10:00～

5 月 1 日(月) 子育て支援センター

6 月 5 日(月) 富麻児童館

★つどいの広場ではお話を楽しむ日と童謡を楽しむ日があります。どの施設でも参加できます。





今年度から集団健診で
ピロリ菌検査を実施します

医療機関で受ける子宮がん・乳がん検診 (個別検診) の受付が始まります

女性のほぼ2人に1人が、がんにかかるといわれています。中でも乳がんは、女性のがん罹患率1位です。

がん細胞を「初期」の段階で見つける「がん検診」は、がんで亡くならないために非常に有効です。国が薦める子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上が対象です。受診を希望する方は、新庄健康福祉センターまたは当麻保健センターまで、受診票を取りにお越しください。

※集団健診を希望する方は、今月号折込みちらしまたは健康カレンダーを参照してください。

今年度からの変更点

<乳がん検診>

検診としては視触診がなくなりました。

※済生会御所病院の検診は視触診を含みます。

定期的な自己検診を行うことで、乳がんを1cm程度の小さなしこりのうちに発見することができます。乳房やわきの下などに異常を見つけたら、すぐに乳腺外科で診察を受けてください。



献血

ご協力をお願いします

5月12日(金)
当麻保健センター前
13:30～16:00



5月31日は世界禁煙デー、 5月31日～6月6日は禁煙週間です

世界禁煙デーは、たばこを吸わないことが一般的な社会習慣となるようさまざまな対策を講ずるべきであるという世界保健機構 (WHO) の決議により定められました。禁煙のご相談は、市の健康相談をご利用ください。

事業	対象	とき	受付時間	ところ
予防接種・乳幼児健診 問診票等交付会	平成 29 年 3 月生まれ	5 月 12 日(金)	9 : 45 ～ 10 : 00	新庄 健康福祉 センター
	平成 29 年 4 月生まれ	6 月 9 日(金)		
ペアレンツクラブ (美 BODY〔骨盤と歯〕編)	妊婦	5 月 29 日(月)	予約制	
ペアレンツクラブ (赤ちゃん Welcome 夫婦編)	妊婦とその夫	6 月 4 日(日)	予約制	
4 か月児健康診査	平成 28 年 12 月生まれ	5 月 11 日(木)	13 : 30 ～ 14 : 45	
	平成 29 年 1 月生まれ	6 月 8 日(木)		
10 か月児健康診査	平成 28 年 6 月生まれ	5 月 10 日(水)	13 : 30 ～ 14 : 45	
	平成 28 年 7 月生まれ	6 月 7 日(水)		
パパ流はじめての育児講座	生後 2 か月～ 12 か月前後の 第 1 子と両親	5 月 21 日(日) 6 月 4 日(日) 6 月 18 日(日)	予約制	
1 歳 6 か月児 健康診査	平成 27 年 10 月 1 日～ 平成 27 年 11 月 6 日生まれ	5 月 22 日(月)	13 : 30 ～ 14 : 45	
2 歳 6 か月児 歯科健康診査	平成 26 年 9 月 1 日～ 平成 26 年 10 月 25 日生まれ	5 月 31 日(水)	予約制	
3 歳 6 か月児 健康診査	平成 25 年 10 月 1 日～ 平成 25 年 11 月 3 日生まれ	5 月 18 日(木)	13 : 30 ～ 14 : 45	
乳幼児健康相談	小学校入学前の乳幼児	5 月 15 日(月) 5 月 17 日(水)	9 : 15 ～ 10 : 45	

※年間の予定は健康カレンダーでご確認ください。

第21回葛城歌壇 短歌募集

今年も葛城歌壇の短歌を募集します。皆さまの応募をお待ちしています。

応募方法

一般の部は1人2首以内。高校生までは1人1首。
(自作未発表作品、応募作品の著作権は図書館に帰属)

応募用紙または原稿用紙に、作品、住所、氏名、年齢、電話番号を記入(漢字には必ずフリガナ)

出詠料 市内在住者は無料

応募締切

8月31日(木) ※当日消印有効

応募先・問 新庄図書館

【☎ 0745 (69) 4646】



新着図書

【一般書】

「孤独」は消せる。

—私が「分身ロボット」でかなえたいこと—

吉藤健太郎 新庄館

あると便利なお漬けもの

—忙しい人でもすぐに作れる—

大原 千鶴 当麻館

図説紅茶—世界のティータイム

Cha Tea 紅茶教室 当麻館

【児童書】

戦後のサバイバル

もとじろう 新庄館

ゾウの赤ちゃん

井上 冬彦 当麻館

魔法の庭の宝石のたまご あんびるやすこ 新庄館

おはなし会

とき 5月21日(日) 13:30～

ところ 当麻図書館 おはなしの部屋

◇おはなし:二ひきのよくばり子グマ

☆おはなし:すずめとからす

☆絵本:ちよつとだけ ほか

◇小さい子向け ☆大きい子向けプログラム

※おはなしが始まると部屋には入れません。時間に間に合うようにお越しください。

とき 5月27日(土) 14:00～

ところ 新庄図書館 ふれあいルーム

◇大型紙芝居:やまのぼり

◇おはなし:くしゃみ

☆紙芝居:とりあげ婆さんとキツネ ほか

葛城っ子スペシャルショット



「六年生を送る会」みんなでがんばったよ！ 忍海小学校



毎年恒例の「六年生を送る会」を開催しました。各学年が趣向を凝らして取り組むので、とても楽しい行事となっています。在校生は流行の恋ダンスを取り入れたり、サングラスをつけてパーフェクトヒューマンを踊ったりと、演出に工夫を凝らしていました。教職員は、励ましのメッセージと「いつか忍海で」の歌を歌いました。6年生は、自分たちのなりたい将来の姿に変身して、夢や希望を発表することができました。スポーツ選手から研究者、公務員等と様々な職業があり、ぜひがんばって夢を叶えてもらいたいと思いました。

マルベリー友の会会員募集中！

有効期間 平成30年3月31日まで

年会費 1,000円

会員特典

- マルベリーホール主催の公演チケットが、最高500円割引で一般発売日より前に電話で予約できます。割引購入枚数は、1会員につき2枚まで。(先行電話予約枚数を含みます)
- マルベリーホール主催のイベント情報をお送りします。
- 夏はニューミュージックコンサート、秋はジャズバンドによる臨場感のあるライブ、冬はお笑い笑撃ライブを開催する予定です。その他、幅広い年代の皆様楽しんでいただける催しを企画しています。

申込み・問

新庄文化会館 ☎0745 (69) 4600

當麻文化会館 ☎0745 (48) 5000



催し物のご案内

當麻文化会館 (ホール)

葛城市歌謡連合会発表会

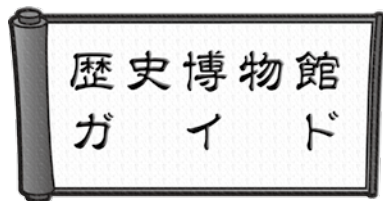
とき 5月7日(日) 9:00 ~

主催 葛城市歌謡連合会

絹歌謡塾発表会

とき 5月21日(日) 10:00 ~

主催 絹歌謡塾



春季企画展

『石光山古墳群と忍海』

葛城市忍海の南側丘陵地に位置する石光山古墳群は、古墳時代に発展をみる忍海地域の様子を明らかにするうえで、重要な位置をしめるものと考えられています。当企画展では、昭和47年に実施された当古墳群の発掘調査成果をご紹介します。黎明期の忍海地域の様子に迫ります。

とき 6月18日(日)まで

ところ 特別展示室

入館料 大人200円 高校・大学生100円
小・中学生50円 (常設展も同じ)

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週火曜日 / 第2・第4水曜日

公開講座【葛城学へのいざない】

第2回 『石光山古墳群と忍海』

とき 5月13日(土) 14:00 ~

ところ 歴史博物館2階あかねホール

講師 神庭 滋 (当館学芸員)

定員 150名 (参加無料)

申し込み 電話または事前に窓口で受付



歴史博物館キャラクター

『ヒメいよ』

75 歳のお誕生日を迎える方へ

75 歳になると、これまで加入していた医療保険から後期高齢者医療制度へ移行します。新しい被保険者証は誕生月の前月に発送します。今月の送付対象者は 6 月生まれの方です。

※ 75 歳の誕生日から高齢受給者証はなくなり被保険者証だけで病院へかかることができます。

▶ 保険課

結果がでる！鍵田式運動塾

対象 市内在住の 19 歳以上の方でウォーキングなど有酸素運動の参加に支障のない方

講師 鍵田 忠芳(健康運動指導士)

とき 5 月 17 日(水)

13:30 ~ 15:30 (受付 13:15)

ところ 葛城市市民体育館
(屋敷山公園内)

持ち物 屋内シューズ・水・タオル

申込み 新庄健康福祉センター
【☎ 0745 (69) 9900】

※ 初回参加者は、筋肉量や脂肪量などがわかる「体組成」を測定します。

▶ 健康増進課

歩こう会のお知らせ

万年青年歩こう会

とき 5 月 11 日(木)

6 月 1 日(木)

ところ 新庄健康福祉センター
かるがもの会

とき 5 月 12 日(金)

ところ 新庄健康福祉センター
楽しく歩こう会

とき・ところ 5 月 11 日(木)

JR 北花内コミュニティセンター

とき・ところ 5 月 23 日(火)

當麻スポーツセンター

とき・ところ 5 月 26 日(金)

新庄健康福祉センター

※ いずれも 9 時出発、会費・申込み不要、雨天中止。

▶ 健康増進課

経験・資格を生かしませんか

経験・資格を活かして、ハローワークで再就職を目指しませんか。介護・看護関係を始め、保育士など経験や資格の生かせる求人が、数多く申し込まれています。正社員、パートなどライフスタイルに合わせた求人を簡単な操作で探して、紹介を受けることができます。ブランクのある方、資格はあるものの未経験の方、応募書類の作成や面接に不安のある方などのご相談もお受けしています。

☎ ハローワーク大和高田

【☎ 0745 (52) 5801 41 #】

市内一斉清掃は 5 月 21 日

5 月 21 日(日)は、市内一斉清掃の日です。住み良い美しいまちづくりを目指し、自宅周辺を中心とした美化清掃に皆さまのご協力をお願いします。

▶ 環境課

葛城ちびっこ相撲 ～地域の魅力を知って楽しもう～

ちびっこ相撲取組、昼食にちゃんこ鍋もご用意します。参加賞あり！

対象 葛城市・大和高田市・御所市・香芝市・広陵町在住の小学 1 から 6 年生 (定員 120 名)

とき 6 月 4 日(日) 9:30 ~ 15:30

ところ 葛城市市民体育館
(屋敷山公園内)

☎ 一般社団法人葛城青年会議所
【☎ 0745 (22) 2689】

観光ボランティアの会 会員募集しています

「葛城市観光ボランティアの会」では会員を募集しています。

わたしたちと一緒に葛城市の観光や歴史、文化を学び、観光客の方々に、本市のすばらしい宝を紹介してみませんか。お気軽にお申し込みください。

▶ 相撲館 【☎ 0745 (48) 4611】

オストメイトの方へ 個別相談会

オストメイトの方(人工肛門、人工膀胱の方)はさまざまな悩みや苦労があると思います。このことについて、専門家に相談して元氣になりませんか。

対象 県内在住のオストメイトの方(会員でなくても可)

とき・ところ

① 5 月 16 日(火) 9 時 ~ 12 時
奈良県文化会館第 3 会議室
(奈良市登大路町 6 - 2)

② 5 月 20 日(土) 9 時 ~ 12 時
奈良県社会福祉総合センター
2 階ボランティアルーム
(橿原市大久保町 320 - 11)

相談料 無料(申込み不要)

対応者 専門看護師、支部役員(ピアサポーター)、ストーマ装具業者(製品を展示)

☎ (公社) 日本オストミー協会
奈良県支部事務局
【☎ 0742 (49) 1839】(三田村)

国文祭・障文祭なら 2017 9.1 ~ 11.30

2017 年に奈良県で「第 32 回国民文化祭・なら 2017」「第 17 回全国障害者芸術・文化祭なら大会」が全国で初めて一体開催されます。葛城市では 10 月に「相撲甚句の祭典」「葛城市アートフェア」が開催されます。

5 月で開催 100 日前を迎えるにあたり、「国文祭・障文祭なら 2017」100 日前イベントが開催され、市町村 P R ブースや物販ブースが出展されます。

とき 5 月 28 日(日)
13:30 ~ 17:00

ところ なら 100 年会館
(奈良市三条宮前町 7-1)

内容 ステージイベント
P R ブース 等

☎ 奈良県国民文化祭・障害者芸術文化祭課
【☎ 0742 (27) 8486】

Information

情報コーナー & 無料相談

相談	とき	ところ	予約	問い合わせ
人権・行政・ 心配ごと相談	5月11日(木)9:00～12:00	新庄庁舎	不要	総務財政課・人権政策課 社会福祉協議会 【☎0745(48)3373】 ★忍海集会所は女性の相談員
	5月18日(木)9:00～12:00	忍海集会所★		
	5月25日(木)9:00～12:00	當麻文化会館		
	人権に関する悩み、行政に対する相談、暮らしの中での心配ごと、専門の相談員が応じます。			
弁護士による 法律相談	5月18日(木)13:00～16:00	新庄庁舎	要予約	企画政策課
	5月25日(木)13:00～16:00	當麻文化会館		
	奈良弁護士会所属の弁護士が、法律に関する相談に応じます。(1回30分)			
中南和 法律相談センター 法律相談	5月11日(木)13:00～16:00	新庄庁舎	要予約	奈良弁護士会 【☎0742(22)2035】 ※左記以外の会場・日程もあります。 詳しくは、お問い合わせください。
	毎週月曜日 13:00～16:00	五條市福祉センター		
	毎週火曜日 13:00～16:00	桜井市役所		
	奈良弁護士会所属の弁護士が、法律に関する相談に応じます。(1回30分)			
子ども・若者 サポート相談	平日9:00～17:00 (第2・第4土曜は事前予約者のみ)	こども・若者 サポートセンター	※	こども・若者サポートセンター 【☎0745(48)8639】 <small>ハローサンキュー</small>
	妊娠・出産・子育て・不登校・自立(ニート・ひきこもり)等の悩みに臨床心理士・保健師・保育士・社会福祉士など専門職が対応します。※相談内容によっては予約が必要になります。まずは、お電話ください。			
ひとり親家庭の 出張就業相談	5月12日(金)10:00～16:00	當麻庁舎	要予約	子育て福祉課
	ひとり親家庭を対象に、就業に関する相談に応じます。			
増改築・耐震 相談	5月7日(日)9:00～12:00	當麻文化会館	不要	葛城市建築組合または都市計画課 藤井本 正明 【☎0745(69)2753】(當麻) 藤井本 弘 【☎0745(69)2877】(新庄)
	5月27日(土)13:00～17:00	中央公民館		
	6月4日(日)9:00～12:00	當麻文化会館		
	増改築や耐震に備えての相談に応じます。			
消費生活相談	毎週月曜日	10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)	不要	商工観光課または 御所市役所市民課 【☎0745(62)3001】
	毎週木曜日	新庄庁舎 御所市役所		
	「架空請求」や「悪質商法」などの消費生活に関する相談に応じます。			
手話通訳者の 設置	毎週水曜日	13:00～17:00	不要	社会福祉課【FAX0745(48)3200】 ※3日(水)は1日(月)に振替 ※5日(金)は2日(火)に振替
	毎週金曜日	13:00～17:00		
	聴覚障害のある方へ、手話通訳者が市役所窓口で手話通訳を行います。			
おもちゃ病院	5月22日(月)	10:00～14:00 (受付は13:00まで)	不要	環境課
	おもちゃドクターが壊れたおもちゃを無料で修理してくれます。(部品代は実費)			

今月の

休館・休園日

今月の 休館・休園日	5月																												6月					
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3
新庄図書館	※	休							休	休					休								休	休					休	※				
當麻図書館	※	休							休	休					休								休	休					休	※				
新庄文化会館		休							休	休					休								休	休					休					
當麻文化会館		休							休	休					休								休	休					休					
歴史博物館		休							休	休					休								休	休					休					
相撲館									休	休					休	休							休	休					休	休				
當麻スポーツセンター		休							休	休					休								休	休					休					
コミュニティセンター		休							休	休					休								休	休					休					
中央公民館		休							休	休					休								休	休					休					
ふるさと公園		休							休	休					休	休							休	休					休	休				
葛城山麓公園	休							休	休						休							休	休					休						
いきいきセンター			休	休	休		休							休							休						休							休
ゆうあいステーション	休							休							休							休						休						

※：整理休館日



中将姫が植えた伝説の桜 當麻寺に開花



聖衆来迎練供養会式

當麻寺で曼荼羅を一夜にして織り上げたと伝えられる中将姫を西方浄土から二十五菩薩が迎えに来る様子を現した伝統行事です。平安時代から途切れることなく続けられており今年で1013回目を迎えます。

とき
5月14日(日) 16時
問 當麻寺中之坊
☎0745 (48) 2001

今 年2月、中将姫が岐阜市の願成寺に植えたとされる「中将姫誓願桜」から接ぎ木した桜が當麻寺中之坊に植樹され、春の訪れとともに八重の花を咲かせました。

ヤマザクラの変種である「中将姫誓願桜」は、樹齢1200年以上、高さは8.1メートル、根元の周囲は1.5メートルに及ぶ巨木です。花卉が20〜30弁ある珍種で、昭和4年に国の天然記念物に指定されました。

岐阜市では中将姫が願成寺の観音菩薩に祈願したところ病気が平癒したこと、この桜を植えたこと、承されており、地元では保存活動が進められています。

開花の知らせを聞いた、「中将姫誓願桜保存会」の玉田和浩会長からは、「花おめでとうございませう。中将姫さまのご縁で植樹させていただいた誓願桜に、親木と同じ可憐な八重の花が咲き里帰りできたよう嬉しく思います。この二世木を我々に変わり、中将姫のふる里である奈良の地で慈しみ育んで、地元の皆さまに愛される桜となるようにお見守りください」と喜びのメッセージが送られました。

中之坊の松村實昭院主は、「このたび、ありがたいご縁を頂戴し、中将姫さまがお植えになったという貴重な桜を枝分けしていただきました。その桜が無事咲いてくれて喜びとともに安堵しております。今後末永く守っていききたいと考えております」と話していました。

マイナンバーカードの申請をしよう

申請方法 通知カードと同封の交付申請書に必要事項を記入し、顔写真を貼付けて返信用封筒に入れて郵送。
※スマートフォンからも申請できます！
▶詳しくは【☎0120・95・0178】にお問い合わせください。



人の動き

4月1日現在(前月比)

男	17,861人	(- 23人)
女	19,374人	(+ 30人)
合計	37,235人	(+ 7人)
世帯数	14,331戸	(+ 25戸)